

サステナビリティ観光学部
出願受付開始

Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

立命館アジア太平洋大学

入学試験要項

2023年4月・9月入学

国内学生入学試験

総合型選抜

世界を変える人材育成入試
～ ロジカル・フラワー・チャート入試 ～

総合評価入試

活動実績アピール入試

海外就学経験者（帰国生）入試

国際バカロレア（IB）入試

編入学・転入学試験

不測の事態（新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響等）によって、やむを得ず本要項に示した内容（試験の日程や実施方法等）を変更する可能性があります。

変更する場合は本学の受験生サイト（<https://www.apumate.net/>）にて告知いたしますので、必ず最新の情報を確認の上出願してください。

2022年9月発行

〈アドミッション・ポリシー〉

学士課程

立命館アジア太平洋大学（APU）の基本理念「自由・平和・ヒューマニティ」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」に共感し、世界から集う学生とともに学び、異なる文化と価値観の違いを認めて理解し合い、多文化・多言語キャンパスからなる大学コミュニティにおいて日英両語で積極的に交流し、相互の学びに貢献する意思を持った学生を求める。

このような学びを行うためにAPUに入学する学士課程の学生には、以下の資質・能力などを有することを求める。

(1) 知識・技能

- ・大学での学習に必要な基本的知識
- ・大学での学習を遂行するために必要な英語または日本語の能力

(2) 思考力・判断力・表現力

- ・主体的に課題を発見し問題解決に取り組むためのクリティカル・シンキングと分析力、創造力
- ・情報を正確に読み解く力、自分の考えを的確に表現し論理的に説明する力や数的思考力

(3) 主体性・多様性・協働性

- ・目標に向かう行動力、やり抜く力
- ・他者との相互理解に基づき他者を巻き込みつつ、他者に貢献する態度
- ・多文化教育環境を十分に活用し「多文化協働学修」に参画する意欲

アジア太平洋学部

- (1) アジア太平洋地域を中心にグローバルな社会における「文化・社会・メディア」「国際関係」「グローバル経済」についての興味・関心
- (2) 社会、政治、経済を中心に社会科学の分野を勉強していくことができる基礎的な力
- (3) アジア太平洋学部での専門領域の文献を理解し、論述できるための基本的な読解力と文章力
- (4) 自分の興味、関心を追求し、それを明確に表現する力
- (5) 多くの情報を統合し、多角的に物事を考え、それらをまとめあげる力

国際経営学部

- (1) 経営戦略・リーダーシップ、マーケティング、会計・ファイナンス、アントレプレナーシップ・オペレーションマネジメントを含むグローバル経営やビジネスについての興味・関心
- (2) 創造力、リーダーシップスキル、問題解決力を有し、さらにそれを伸ばす力と意欲
- (3) ビジネスを通してポジティブな変化をもたらし、アジア太平洋地域や世界におけるインクルージョンと持続可能性に向けてアクションを起こす意欲

サステナビリティ観光学部

- (1) 持続可能な社会と観光についての興味・関心
- (2) 国内外の様々な地域へ関心を持ち、地域の持続可能性に向けて課題解決に取り組む意欲
- (3) 学内外における学びを通じ、様々な社会のアクターと協働して学問横断的に学ぶ意欲

(学部共通)

入学者選抜においては、APUにおける学びに適した学部学生を受け入れるために、上記の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を総合的に判断する多様な入学者選抜を行う。

本入学試験要項は「国内学生入学試験」の要項です。

本学の入学試験は、国内学生入学試験と国際学生入学試験の大きく2つに分かれます。

出願前に、あなたに適した入学試験を確認してください。

国内学生入学試験

1. 国内学生（日本国籍保持者・永住者）を対象とした入学試験

- ・出願時点で日本国籍（重国籍を含む）を保持している者
 - ・出願時点で日本の在留資格が「永住」である者
- 上記のいずれかに当てはまる方は、「国内学生入学試験」の対象です。

日本国籍離脱の途中の場合は、出願前にアドミッションズ・オフィス（国際）にお問い合わせください。両親のいずれかが日本国籍を持っている場合、出願者自身も日本国籍を保持している可能性があります。事前に必ず確認をしてください。

国際学生入学試験

1. 日本国内に在住する国際学生を対象とした入学試験

- ・現在日本国内に居住しており、出願期間中も日本国内に居住しつづけ、入学日^{*1}まで有効な在留資格（「短期滞在」または「永住」以外）を持っている者。
- ・入学日までに在留資格（留学）の更新が可能である者^{*2}。

こちらに当てはまる方は、「日本国内に在住する国際学生を対象とした入学試験」の対象です。

*1 春入学の場合 2023年4月1日、秋入学の場合は 2023年9月21日。

*2 現在「留学」以外の有効な在留資格を所持し、APU 入学前に「留学」に変更予定の方は、直接出入国在留管理局にお問い合わせし、自身で手続きを行ってください。併せて「入学時に在留資格『留学』取得予定者への確認書」を提出してください。

2. 日本国外に在住する国際学生を対象とした入学試験

- ・現在日本国外に居住しており、出願期間中も日本国外に居住しつづける者
- こちらに当てはまる方は「日本国外に在住する国際学生を対象とした入学試験」の対象です。
- 日本国外に在住する国際学生向けの情報を確認するようにしてください。入試要項はアドミッションズサイト (https://admissions.apu.ac.jp/material_download/) よりダウンロードできます。
- ただし、日米地位協定で定める身分（アメリカ合衆国軍の構成員及び軍属並びにそれらの家族）の方は、個々の事情に応じて適した入学試験を決定する必要があるため、出願前にアドミッションズ・オフィス（国際）へお問い合わせください。

※国際学生入学試験にて合格後に日本国籍を保持していることが判明した場合、入学許可および授業料減免が決定していても取り消しとなります。

※自分にふさわしい入試分類について不明点がある場合は、出願前にアドミッションズ・オフィス（国内）までお問い合わせください。

お問合せ先

国内学生入学試験

アドミッションズ・オフィス（国内）
TEL : 0977-78-1120
受付時間 : 平日 9:00 ~ 17:30（日本時間）
FAX : 0977-78-1199
Email : apumate@apu.ac.jp
URL : <https://www.apumate.net>

国際学生入学試験

アドミッションズ・オフィス（国際）
TEL : 0977-78-1200
受付時間 : 平日 9:00 ~ 17:30（日本時間）
火曜日 9:30 ~ 11:30（日本時間）は閉室
URL : <https://admissions.apu.ac.jp/>
お問い合わせは以下のウェブサイトより受け付けています。
https://admissions.apu.ac.jp/contact_us

目 次

出願から入学までの流れ	P 3	共通ページ	P 37
2023年4月入学	P 5	1. 出願について	P 38
▶ 世界を変える人材育成入試～ロジカル・フラワー・チャート入試～ 要項		(1)入学検定料	
▶ 総合評価入試 要項		(2)インターネット出願の手続き	
▶ 活動実績アピール入試 要項		(3)インターネット出願で発行される番号に ついて	
▶ 海外就学経験者（帰国生）入試 要項		2. 出願書類について	P 41
▶ 国際バカロレア（IB）入試 要項		(1)注意事項	
2023年9月入学	P 19	(2)入試方式別出願書類一覧（1回生新入学）	
▶ 秋期・世界を変える人材育成入試～ロジカル・フラワー・チャート入試～ 要項		(3)入試方式別出願書類一覧（編入学・転入学）	
▶ 秋期・活動実績アピール入試 要項		3. APハウス（国際教育寮）入寮者募集について	P 46
▶ 秋期・海外就学経験者（帰国生）入試 要項		4. 受験にあたって	P 47
▶ 秋期・国際バカロレア（IB）入試 要項		(1)オンライン受験票	
2023年4月・9月入学 編入学・転入学試験	P 31	(2)オンライン筆記試験	
▶ 4月・9月入学 編入学試験 要項		(3)オンライン面接	
▶ 4月・9月入学 転入学試験 要項		(4)受験の流れ	
▶ 編入学・転入学後の単位認定		5. 合格発表	P 49
		6. 国内学生入学試験の受験で特別な支援を 必要とする方へ	P 49
		7. 入学手続	P 50
		8. 学費と諸会費	P 52
		9. 入学前教育（日本語基準4月入学1回生のみ）	P 54
		10. 奨学金	P 55
		・ 2023年度 ダブルディグリープログラムの 参加者募集について	P 58
		・ キャンパスマップ	P 59

－本要項に掲載している語学試験の関連用語について－

※TOEIC®およびTOEFL®はEducational Testing Service（ETS）の登録商標です。この印刷物（本要項）はETSの検討を受けまたはその承認を得たものではありません。

※L&RはLISTENING AND READINGの短縮形です。

※S&WはSPEAKING AND WRITINGの短縮形です。

※英検®は、公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。

出願から入学までの流れ

出
願
合
格
発
表

①事前準備

インターネットに接続されたパソコン・スマートフォンなどを用意する。
入学試験要項で出願資格や必要書類・写真データなどを確認し、用意する。

②インターネット出願サイトへアクセス

受験生サイト APUmate からアクセス

③出願登録

各入試の出願期間開始日の 13 時から最終日 17 時まで登録が可能です。

「入学基準言語」「AP ハウス入寮希望」「国内学生優秀者育英奨学金希望」
はここでしか登録できません。

APハウス入寮申込

④入学検定料（受験料）の支払い

クレジットカード、コンビニエンスストア、
金融機関 ATM（ペイジー）、
ネットバンキングのいずれかでお支払いください。

⑤出願書類を郵送（速達・簡易書留）

出願完了

⑥受 験

① 筆記試験・面接は全てオンラインで実施します。

受験票をインターネット出願サイトから印刷してください。

⑦合格発表

合格発表日の 13 時からオンライン合否照会で通知します。
合格発表日の 13 時から 3 日間（72 時間）本学ホームページ上で合格者受験番号一覧の掲示を行います（最終合否のみ）。
国内学生優秀者育英奨学金選考結果はオンライン合否照会で確認してください。

⑧入学手続

オンライン入学手続サイトにアクセスし、入学手続情報を登録

第 1 次入学手続（入学金の納入）

第 2 次入学手続（第 1 セメスター授業料の納入）

入学手続書類の提出

※卒業証明書や住民票記載事項証明書などの提出が必要になります。

入学手続完了

APハウス入寮手続
（対象者のみ）

寮費前納金の納入

※所定の納入期間内に納入して
ください（第 2 次入学手続時
納付金と同時に納入）。
※所定の期間を過ぎての入寮手
続は一切受け付けません。

入 寮

※第 1 次および第 2 次入学手続時納付
金の納入を完了させたうえで入寮し
てください。
※入寮日および入寮前の荷物の送付等
については、「入学手続要項」を確
認してください。

入
学
手
続

入 学

入学基準言語について

APUの教育の特色のひとつが、日本語と英語で授業を開講する「日英二言語教育」です。入学希望者は入学試験への出願時に入学基準言語として「日本語基準」、「英語基準」のいずれかを選択します。入学時には新入生全員が入学基準言語とは反対の言語のプレイスメントテストを受け、その結果をもとに、それぞれの能力に応じた適切なレベルから必修言語科目の履修を開始します（3回生入学者を除く）。

<日本語基準>

日本国内の高等学校を卒業した国内学生の大多数は日本語基準で受験し、入学しています。

日本語基準の国内学生は、1～2回生時は日本語開講の共通教養科目や専門教育科目を中心に履修します。同時に、言語教育科目「英語」を履修し、英語開講の専門教育科目を履修できる水準を目標に学修し、各々の英語力の伸長に応じて英語開講の履修科目数を段階的に増やしていきます。

日本語基準の国内学生については、入試方式によっては出願資格として英語力に関する要件を定めていませんが、入学時における標準的な英語力水準は、TOEFL iBT[®] Test 45～61点程度、IELTS (Academic Module) 5.0～5.5程度、英検[®] 2級以上程度です。

なお、日本語基準の国内学生については、英語開講の共通教養科目もしくは専門教育科目を20単位以上修得することを卒業の要件としています（卒業に必要な単位数：124単位）。

<英語基準>

出願書類の記入から面接などの入試選考をすべて英語で実施します。入学当初から英語開講の共通教養科目や専門教育科目を履修しますので、中学・高校に相当する課程において英語で教育を受けた方や、英語圏の学校への長期留学を経験した方などに適しています。

英語基準の国内学生については、TOEFL iBT[®] Test 75点相当以上のスコアを有すること等を受験時の出願資格としていますが、入学者の標準的な英語力水準は、TOEFL iBT[®] Test 80～100点程度、IELTS (Academic Module) 6.0～6.5程度、英検[®] 準1級以上程度です。

なお、英語基準で入学した学生については、言語教育科目「英語」を必修とはしていませんが、選択科目として一部の「英語」科目の履修を認める場合があります。

卒業に必要な単位数について

科目分野	必要単位数	計
共通教育科目	40単位以上	124単位以上
専門教育科目	62単位以上	

※ 共通教育科目は言語教育科目と共通教養科目で構成しています。

※ 言語教育科目と共通教養科目の必要単位数は入学基準言語や言語教育科目の履修開始レベルによって異なります。

※ 共通教養科目と専門教育科目の構成は学部によって異なります。

2023年4月入学

- | | | |
|--|-------|-----------|
| ▶ 世界を変える人材育成入試
～ ロジカル・フラワー・チャート入試～ 要項 | 日本語基準 | P.6 |
| ▶ 総合評価入試 要項 | 日本語基準 | P.8 |
| ▶ 活動実績アピール入試 要項 | 日本語基準 | 英語基準 P.10 |
| ▶ 海外就学経験者（帰国生）入試 要項 | 日本語基準 | 英語基準 P.14 |
| ▶ 国際バカロレア（IB）入試 要項 | 日本語基準 | 英語基準 P.16 |

「留学ビザ」で日本国内に居住する方は、国際学生入学試験を受験してください。
「留学ビザ」の取得条件を満たす方で国内学生入学試験の受験を希望する場合は、
事前にアドミッションズ・オフィスまで連絡してください。

1. 趣 旨

自分なりの「問い」を立て、自分なりの「方法」で、自分なりの「答え（最適解）」を見つける力（探究型の資質や能力）を評価します。入学後の学修について自分なりの目標を掲げ、より良い世界の実現に向かって他者とともに取り組むことのできるみなさんの入学を期待します。

2. 募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部（APS）	5名
国際経営学部（APM）	5名
サステイナビリティ観光学部（ST）	5名

・募集人数は、第1回から第4回の合計です。

・出願状況や選考の結果によって、合格者数が募集人数を下回ることがあります。その場合、残りの人数は他の入試方式で募集します。

3. 出願資格

次の（1）と（2）の両方に該当する者

- （1） 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者
- （2） 次のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者、または2023年3月31日までに卒業見込みの者
 - ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを保有する者、または2023年3月31日までに取得見込みの者
 - ④ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者
 - ⑤ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者

4. 選考方法

- （1） 第1次選考 出願書類と筆記試験（オンライン）による審査

【主な評価のポイント】

出願書類：志望学部への興味や関心、入学後の学修等に対する意欲や熱意、記述の論理性や説得力など

筆記試験：着眼点や読解力、発想力、論理性などを踏まえた探究的な物の見方や考え方の基礎的素養

【筆記試験の時間割】

時間	内容
10:15 ~ 12:15 (120分)	筆記試験（オンライン）

※解答用紙返送の都合上、受験は日本国内在住者に限ります。

※探究的な学びを深めるための独自の思考ツール（ロジカル・フラワー・チャート）を活用して構成された設問に解答する筆記試験を行います。

※「ロジカル・フラワー・チャート」と「解答のポイント」を、本学の受験生サイト APUmate で公開していますので、事前に参照してください。

(2) 第2次選考 個人面接（口頭試問を含む）（約20分）

第1次選考の合格者に対して、出願書類と筆記試験の解答内容に基づく質疑応答を中心としたオンライン面接を行います。

【主な評価のポイント】

APUの多文化教育や生活環境、リソースを積極的に活用し、学び成長することができるかや、探究的な物の見方や考え方など

(3) 最終合否判定

第1次選考と第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

第1次選考

募集区分	出願期間	第1次選考		備考
		試験日	結果通知日	
第1回	2022年9月1日(木)～9月14日(木)	10月2日(日)	10月14日(金)	アジア太平洋学部・国際経営学部のみ対象
第2回	2022年10月6日(木)～10月19日(木)	11月6日(日)	11月18日(金)	
第3回	2022年10月27日(木)～11月9日(木)	11月27日(日)	12月9日(金)	
第4回	2023年2月1日(水)～2月14日(火)	3月5日(日) 第1次選考・第2次選考を同日に実施		

- ・第1次選考の出願は出願開始日の13時からです。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第1次選考試験日の1週間前から試験日当日17時までインターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・オンライン試験についての詳細を受験票で確認してください。
- ・第1次選考の結果は、結果通知日の13時からオンライン合否照会で通知します。
- ・募集区分を変えることで、複数回出願、受験することができます。同じ募集区分で同じ学部を複数回出願したり、一度の出願で複数の学部を受験したりすることはできません。
- ・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。同日実施の方式でも併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第2次（最終）選考

募集区分	第2次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2022年10月14日(金)～10月21日(金)	10月22日(土) または 10月23日(日)	11月1日(火)
第2回	2022年11月18日(金)～11月25日(金)	11月26日(土) または 11月27日(日)	12月13日(火)
第3回	2022年12月9日(金)～12月16日(金)	12月17日(土) または 12月18日(日)	2023年 1月10日(火)
第4回	第1次選考および第2次選考を同日に実施するため、不要	3月5日(日) 第1次選考・第2次選考を同日に実施	2023年 3月17日(金)

- ・第2次選考受験には、第2次選考出願登録と第2次入学検定料の納付が必要です。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第2次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・第2次選考の試験日は本学が指定しますので受験票で確認してください。
- ・試験日の変更はできません。
- ・合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願の方法については「共通ページ」をご覧ください。

総合評価入試 要項 日本語基準

1. 趣 旨

志望学部への関心や入学後の学修等への意欲、自らの思考や意見を表現する力を問う選考を通じて、入学後の成長の可能性を総合的に評価します。

入学後の具体的な学修計画と目標を掲げ、その実現に向かって意欲的に取り組むことのできるみなさんの入学を期待します。

2. 募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部 (APS)	25名
国際経営学部 (APM)	25名
サステイナビリティ観光学部 (S T)	25名

・募集人数は、第1回から第4回の合計です。

・出願状況および選考の結果によっては、合格者数が募集人数を下回る場合があります。その場合、残りの人数は他の入試方式で募集します。

3. 出願資格

次の(1)と(2)の両方に該当する者

(1) 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者

(2) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者、または2023年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者
- ③ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを保有する者、または2023年3月31日までに取得見込みの者
- ④ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者

4. 選考方法

(1) 第1次選考 出願書類および筆記試験(オンラインによる小論文試験)による審査

【主な評価ポイント】

出願書類：志望学部への興味・関心、入学後の学修等に対する意欲・熱意、記述の論理性・説得力 など

筆記試験(小論文)：課題文に対する読解力、論理的思考力、文章表現力 など

【筆記試験(小論文)課題について】

1. 社会で生起するさまざまな問題(文化・社会、政治・経済、国際関係、環境、教育等の分野)に関する評論、記事、エッセイなどを課題文として出題します。

※具体的なテーマは、事前に公表しません。過去問題も公表していません。出題例は本学受験生サイトAPUmateに掲載しています。

2. 課題文を読み設問に解答します。

解答時間は、課題文読解のための時間を含めて90分です。記述量は1,200字です。

【筆記試験の時間割】

時間	内容
10:15~11:45(90分)	小論文作成(オンライン)

※解答用紙返送の都合上、受験は日本国内在住者に限ります。

(2) 第2次選考 個人面接 (約20分)

第1次選考合格者に対して、出願書類に基づく質疑応答を中心とするオンライン面接を行います。

【主な評価ポイント】

APUの多文化教育・生活環境やリソースを積極的に活用し、学び成長することができるか、など

(3) 最終合否判定

第1次選考・第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

第1次選考

募集区分	出願期間	第1次選考		備考
		試験日	結果通知日	
第1回	2022年9月1日(木)～9月14日(木)	10月1日(土)	10月14日(金)	アジア太平洋学部・国際経営学部のみ対象
第2回	2022年10月6日(木)～10月19日(木)	11月5日(土)	11月18日(金)	
第3回	2022年10月27日(木)～11月9日(木)	11月26日(土)	12月9日(金)	
第4回	2023年2月1日(木)～2月14日(火)	3月4日(土) 第1次選考・第2次選考を同日に実施		

- ・第1次選考の出願は出願開始日の13時からです。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第1次選考試験日の1週間前から試験日当日17時までインターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・オンライン試験についての詳細を受験票で確認してください。
- ・第1次選考の結果は、結果通知日の13時からオンライン合否照会で通知します。
- ・募集区分を変えることで、複数回出願、受験することができます。同じ募集区分で同じ学部を複数回出願したり、一度の出願で複数の学部を受験したりすることはできません。
- ・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。同日実施の方式でも併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第2次(最終)選考

募集区分	第2次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2022年10月14日(金)～10月21日(金)	10月22日(土) または 10月23日(日)	11月1日(火)
第2回	2022年11月18日(金)～11月25日(金)	11月26日(土) または 11月27日(日)	12月13日(火)
第3回	2022年12月9日(金)～12月16日(金)	12月17日(土) または 12月18日(日)	2023年 1月10日(火)
第4回	第1次選考および第2次選考を同日に実施するため、不要	3月4日(土) 第1次選考・第2次選考を同日に実施	2023年 3月17日(金)

- ・第2次選考受験には、第2次選考出願登録と第2次入学検定料の納付が必要です。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第2次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・第2次選考の試験日は本学が指定しますので受験票で確認してください。
- ・試験日の変更はできません。
- ・合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願方法等については、「共通ページ」を参照してください。

活動実績アピール入試 要項

日本語基準

英語基準

1. 趣 旨

中学校卒業後から出願時までには修得した英語能力や海外留学等の国際経験をはじめ、学業、文化、芸術、スポーツ、ボランティアなど、さまざまな分野での活動実績・成果と、入学後の活動意欲や学修意欲を評価します。

入学後の学修および正課外活動の両立を高いレベルで実現することをめざす人はもちろん、活動は継続しなくても、意欲的な取り組みにより培われた能力を活かし、入学後の生活を積極的に進めることのできるみなさんの入学を期待します。

2. 募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部 (APS)	50名
国際経営学部 (APM)	50名
サステイナビリティ観光学部 (S T)	50名

・募集人数は、第1回から第4回までの合計です。

・出願状況および選考の結果によっては、合格者数が募集人数を下回る場合があります。その場合、残りの人数は他の入試方式で募集します。

3. 出願資格

次の(1)と(2)の両方に該当し、かつ(3)または(4)のいずれかに該当する者。また、英語基準出願者は(5)も満たすこと。

(1) 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者

(2) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を2021年4月1日以降に卒業した者、または2023年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を2021年4月1日以降に修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者
- ③ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを2021年4月1日以降に保有した者、または2023年3月31日までに取得見込みの者
- ④ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC)の認定を受けた教育施設の12年の課程を2021年4月1日以降に修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2021年4月1日以降に認められた者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者

自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。

(3) **カテゴリー A** (英語能力・留学経験 アピール)

次の①~③のいずれかに該当する者。

① 英語能力に関して、次の基準を満たす者。

TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
42	4.0	1150	2級	225	420	960	140	38

- ・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降のものを有効とします。
- ・TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Editionも対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。
- ・TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
- ・実用英語技能検定は、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewも含まれます。
- ・GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。
- ・ケンブリッジ英検はリングスキルも含まれます。

② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。

③ 外国における高等学校に相当する課程で、正規の教育制度に基づき通算3カ月以上の教育を受けた者。

※文部科学大臣認定等在外教育施設での修学は対象外です。

(4) **カテゴリ-B** (言語・学芸・社会活動・スポーツ等 アピール)

中学卒業後から出願時までの諸活動において優れた実績を持つ者*¹で、高等学校の全体の学習成績の状況(評定平均値)が5段階で3.5以上の者*²。

※アピールできる諸活動は最大3件までとし、2018年4月2日以降のものに限ります。

*1 P13の「活動実績評価の目安」を参照してください。

*2 卒業見込みの者は、高等学校の第1学年から第3学年1学期(2学期制の学校の場合は直近の学期)までの全体の学習成績の状況(評定平均値)、既卒者は高等学校3年間全体の学習成績の状況(評定平均値)とします。なお、数学は、少なくとも「数学I」ならびに「数学A」を履修し、単位を修得している、または修得見込みであることとします。

高等学校卒業程度認定試験合格の者、専修学校の高等課程や日本以外の高等学校またはこれに相当すると認められる教育機関(インターナショナルスクールなど)を卒業または卒業見込みの者は成績要件が不要です。

ただし、高等学校に相当する課程で、日本と日本国外の両方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校の全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.5以上必要です。

【活動の証明について】

活動実績の証明は、志願者本人が特定されること、年月日が証明されることが必要です。証明は、活動した機関等が発行した証明書あるいは、第三者が客観的に証明したものである必要があります。

書式の指定はありませんが、単なる参加証明書等ではなく、一定の評価や成果をアピールできる証明書を提出してください。個別の活動の証明書について、実績または証明として成立するかどうか大学にお問い合わせいただいても回答できません。志願者自身で判断して提出してください。

【新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて中止・延期等となった大会や資格・検定試験等について】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて中止・延期等となった大会や資格・検定試験等について「活動実績報告書」に記載する場合は、中止・延期等となった事実に加えて、それらの大会や資格・検定試験等に参加を予定していたり、そのために準備していたりしたことを客観的に示す資料を作成し、提出してください。

(5) **【英語基準出願者のみ】** 英語能力に関して、次の①～③のいずれかに該当する者。

① 英語能力に関して、次の基準を満たす者。

TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
75	6.0	1600	準1級	318	630	1215	169	50

- ・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降のものを有効とします。
- ・TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Editionも対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。
- ・TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
- ・IELTS については、各項目が5.5以上であることとします。
- ・実用英語技能検定は、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewも含まれます。
- ・GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。
- ・ケンブリッジ英検はリングスキルも含まれます。

② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。

③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く)を英語で受講した者や英語を母語とする者など十分な英語力を有していると本学が認めた者。

4. 選考方法

(1) 第1次選考 出願書類による審査

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」と「エッセイ」を英語で作成してください。

【主な評価ポイント】

出願書類：志望学部への興味・関心、入学後の学修等に対する意欲・熱意、記述の論理性・説得力 など

活動実績報告書：言語能力、コンクール・大会等での活動成果、海外での学習成果、取得資格等の水準

エッセイ：高校時代の学習や課外活動における成果とその振り返りなど

(2) 第2次選考 個人面接（約20分）

第1次選考合格者に対して、出願書類に基づく質疑応答を中心とするオンライン面接を行います。面接にはこれまでに取り組んできた活動や取得資格などの活動実績に関するアピールを口頭で行う時間を含みます。

※面接は、日本語基準出願者は日本語で、英語基準出願者は英語で行います。

【主な評価ポイント】

APUの多文化教育・生活環境やリソースを積極的に活用し、学び成長することができるか、など

(3) 最終合否判定

第1次選考・第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

第1次選考

募集区分	出願期間	第1次選考 結果通知日	備考
第1回	2022年9月1日(木)～9月14日(水)	9月30日(金)	アジア太平洋学部・国際経営学部のみ対象
第2回	2022年9月29日(木)～10月12日(水)	10月28日(金)	
第3回	2022年10月27日(木)～11月9日(水)	11月25日(金)	
第4回	2022年12月8日(木)～12月19日(月)	2023年1月13日(金)	

- ・第1次選考の出願は出願開始日の13時からです。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・第1次選考の受験票は発行されません。
- ・受験番号は第1次選考結果通知日の13時よりインターネット出願サイトにて確認できます。
- ・第1次選考の結果は、結果通知日の13時からオンライン合否照会で通知します。
- ・募集区分を変えることで、複数回出願、受験することができます。同じ募集区分で同じ学部を複数回出願したり、一度の出願で複数の学部を受験したりすることはできません。
- ・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第2次（最終）選考

募集区分	第2次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2022年9月30日(金)～10月7日(金)	10月8日(土) または 10月9日(日)	11月1日(火)
第2回	2022年10月28日(金)～11月4日(金)	11月5日(土) または 11月6日(日)	11月22日(火)
第3回	2022年11月25日(金)～12月2日(金)	12月3日(土) または 12月4日(日)	12月13日(火)
第4回	2023年1月13日(金)～1月20日(金)	2023年 1月21日(土)	2023年 1月31日(火)

- ・第2次選考受験には、第2次選考出願登録と第2次入学検定料の納付が必要です。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第2次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・第2次選考の試験日は本学が指定しますので受験票で確認してください。
- ・試験日の変更はできません。
- ・合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願方法等については、「共通ページ」を参照してください。

■活動実績評価の目安

出願するカテゴリ以外の活動実績もアピールすることが可能です。提出された活動実績は3つまで評価します。なお、これらはいくまでも目安です。下表の活動以外でもアピールすることが可能です。ただし、個別の活動や証明書について、実績または証明として成立するかどうか大学にお問い合わせいただいても回答できません。志願者自身で判断して提出してください。

分野(例)	本学が入学者に求める活動実績・成果の水準(目安)
英語関連資格	TOEFL iBT® Test 61点程度 (TOEIC® L&R/S&W TEST 1420点、IELTS (Academic Module) 5.5、実用英語技能検定準1級、GTEC 1115点、TEAP 280点、TEAP CBT 535点、ケンブリッジ英検 153点等)、PTE Academic 45点
言語	<ul style="list-style-type: none"> ・【中国語】中国語検定4級、実用中国語技能検定4級、HSK 2級 ・【韓国語】韓国語能力検定2級、「ハングル」能力検定4級 ・【スペイン語】スペイン語技能検定4級 ・【上記以外の言語】スピーチコンテスト参加
留学経験	・3カ月以上の海外留学経験および留学先での優秀な学業成績・成果
生徒会活動 ボランティア 自主活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会(会長・副会長等執行部)の活動や、社会的に評価を得た(新聞に掲載された等)その他社会的な活動(ボランティア等) ・「日本の次世代リーダー養成塾」等、高校生対象の人材育成プログラムへの参加実績 ・高校生を対象とする弁論・スピーチ、ビジネスプラン、課題学習等各種コンテストでの入賞歴
文化・芸術	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県大会レベル以上のコンクール・コンテストへの出場経験、およびその成果 ※活動分野は特に限定しません。
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県大会レベル以上の試合・競技会等への選手(競技者)またはチームマネージャー等としての出場経験、およびその成果 ※種目は特に限定しません。
学術	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーグローバルハイスクール(SGHアソシエイト含む)での活動による研究会や発表会でのポスターセッション、研究発表の成果(ただし、成果物のコピー等に加え、主催者や教員からの推薦書、評価書等の客観評価資料<書式は自由>を添付すること。) ・社会的に評価を得た学術分野の諸活動における取り組みやその成果
各種資格等	<ul style="list-style-type: none"> ・基本情報技術者試験合格、日商簿記2級以上、日商珠算能力検定1級、ニュース時事能力検定1級 ・2年以上の公文式学習履歴があり、公文認定テストの高校基礎課程テスト(または最終教材修了テスト)で英語を含む2教科以上に合格

※過年度合格者の活動実績・成果 [一部のみ]

- ・1年間アメリカ合衆国留学、TOEFL iBT® Test 74点、高校生英語ディベートコンテスト県準優勝
- ・1年間オーストラリア留学、模擬国連会議地区大会参加
- ・タイでのボランティア・スタディツアー参加
- ・日本の次世代リーダー養成塾参加
- ・実用英語技能検定準1級、生徒会長、県高校体育大会(馬術競技)2位
- ・全国高校総合体育大会(水球)ベスト8
- ・吹奏楽県コンクール金賞、全国高等学校総合文化祭文化連盟賞
- ・全国高校将棋選手権女子個人の部優勝、将棋部部长

入学後の活動について

※入学後に本学のクラブ・サークルで活動の継続を希望する場合は、各クラブ・サークルの活動内容、練習・施設条件等について、必ずスチューデント・オフィス(TEL:0977-78-1104)に確認のうえ出願してください。

出願方法等については、「共通ページ」を参照してください。

海外就学経験者(帰国生)入試 要項 日本語基準 英語基準

1. 趣 旨

海外での学修・生活経験や、その後の日本での学修活動などを総合的に評価する入試方式です。言語や文化の異なる国・地域での体験を活かして、将来活躍したいという思いを持つ人は、積極的にチャレンジしてください。

2. 募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部 (APS)	10名
国際経営学部 (APM)	10名
サステイナビリティ観光学部 (ST)	10名

- ・募集人数は、第1回から第3回までの合計です。
- ・出願状況および選考の結果によっては、合格者数が募集人数を下回る場合があります。その場合、残りの人数は他の入試方式で募集します。

3. 出願資格

日本国籍を有する者(日本に永住権を持つ者※を含む。)であって、次の(1)と(2)、(3)の全てに該当する者。また、英語基準出願者は、(1)と(2)、(3)に加えて、(4)にも該当する者。

*日本に永住権を持つ者とは、出入国管理及び難民認定法による「永住者」の在留資格を持つ者もしくは日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による「特別永住者」をいう。

- (1) 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者
- (2) 次のいずれかに該当する者。
 - ① 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を2020年4月1日以降に卒業した者、または2023年3月31日までに卒業見込みの者
 - ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を2020年4月1日以降に修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを2020年4月1日以降に保有した者、または2023年3月31日までに取得見込みの者
 - ④ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC)の認定を受けた教育施設の12年の課程を2020年4月1日以降に修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者
 - ⑤ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2020年4月1日以降に認められた者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- (3) 外国において、正規の教育制度に基づく中学校・高等学校(Grade 7以上。文部科学大臣認定等在外教育施設を含む。)にあたる課程で、通算2年以上の教育を受けた(または2023年3月31日までに受ける見込みの)者。

自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。

【英語基準出願者のみ】

- (4) 英語能力に関して、下記①～③のいずれかに該当する者。
 - ① 英語能力に関して、次の基準を満たす者。

TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
75	6.0	1600	準1級	318	630	1215	169	50

- ・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降の物を有効とします。
 - ・TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Editionも対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。
 - ・TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
 - ・IELTS については、各項目が5.5以上であることとします。
 - ・実用英語技能検定は、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewも含みます。
 - ・GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。
 - ・ケンブリッジ英検はリンガスキルも含みます。
- ② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
 - ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く)を英語で受講した者や英語を母語とする者など十分な英語力を有していると本学が認めた者。

4. 選考方法

(1) 第1次選考 出願書類による審査

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」と「エッセイ」を英語で作成してください。

【主な評価ポイント】

出願書類：志望学部への興味・関心、海外における経験の豊かさとその成果、高等学校に相当する課程での学修成果、言語能力の水準 など
エッセイ：高校時代の学習や課外活動における成果とその振り返り など

(2) 第2次選考 個人面接（約30分）

第1次選考合格者に対して、出願書類に基づく質疑応答を中心とするオンライン面接を行います。

※面接は、日本語基準出願者は日本語、英語基準出願者は英語で行います。

※面接日時および方法については、第1次選考の結果通知時にお伝えします。

【主な評価ポイント】

APUの多文化教育・生活環境やリソースを積極的に活用し、学び成長することができるか、など

(3) 最終合否判定

第1次選考・第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

第1次選考

募集区分	出願期間	第1次選考 結果通知日	備考
第1回	2022年9月1日(木)～9月14日(水)	10月14日(金)	アジア太平洋学部・国際経営学部のみ対象
第2回	2022年11月10日(木)～11月22日(火)	12月9日(金)	
第3回	2022年12月1日(木)～12月14日(水)	2023年1月13日(金)	

- ・第1次選考の出願は出願開始日の13時からです。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・第1次選考の受験票は発行されません。
- ・受験番号は第1次選考結果通知日の13時よりインターネット出願サイトにて確認できます。
- ・第1次選考の結果は、結果通知日の13時からオンライン合否照会で通知します。
- ・募集区分を変えることで、複数回出願、受験することができます。同じ募集区分で同じ学部を複数回出願したり、一度の出願で複数の学部を受験したりすることはできません。
- ・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。同日実施の方式でも併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第2次（最終）選考

募集区分	第2次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2022年10月14日(金)～10月21日(金)	10月22日(土) または 10月23日(日)	11月1日(火)
第2回	2022年12月9日(金)～12月16日(金)	12月17日(土) または 12月18日(日)	2023年 1月10日(火)
第3回	2023年1月13日(金)～1月20日(金)	1月21日(土)	1月31日(火)

- ・第2次選考受験には、第2次選考出願登録が必要です。
- ・第2次選考出願登録は出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第2次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・第2次選考の試験日は本学が指定しますので受験票で確認してください。
- ・試験日の変更はできません。
- ・合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願方法等については、「共通ページ」を参照してください。

国際バカロレア（IB）入試 要項

日本語基準

英語基準

1. 趣 旨

国際バカロレアのディプロマ（IB Diploma）の取得（または取得見込みの）者を対象とし、ディプロマ取得に至る学びの成果を評価します。

2. 募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部（APS）	若干名
国際経営学部（APM）	若干名
サステナビリティ観光学部（ST）	若干名

3. 出願資格

次の（1）と（2）、（3）の全てに該当する者。

- （1） 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者
- （2） 国際バカロレア資格を取得した者または2023年3月31日までに取得する見込みの者
- （3） 英語能力に関して下記の①から③のいずれかに該当する者
 - ① 国際バカロレア資格を英語で取得または取得見込みの者
 - ② 出願する入学基準言語に応じて、次の基準を満たす者

	TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
日本語基準	42	4.0	1150	2級	225	420	960	140	38
英語基準	75	6.0	1600	準1級	318	630	1215	169	50

- ・ 英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降の物を有効とします。
- ・ TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Edition も対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。
- ・ TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
- ・ IELTS については、「英語基準」出願者の場合は各項目が5.5以上であることとします。
- ・ 実用英語技能検定は、英検 CBT、英検 S-CBT、英検 S-Interview も含みます。
- ・ GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。
- ・ ケンブリッジ英検はリンガスキルも含みます。

- ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目（言語教育科目を除く。）を英語で受講した者や英語を母語とする者など、十分な英語力を有していることを本学が認めた者

2023年3月31日までに、国際バカロレア資格を取得できなかった者は、合格した場合であっても入学資格を取り消します。

4. 選考方法

（1） 第1次選考 出願書類による審査

「志望理由書」と「エッセイ」は、出願の際に選択する基準言語で作成してください。

「課題論文（EE:Extended Essay）」は出願した言語基準にかかわらず、日本語もしくは英語のどちらの言語で作成しても結構です。

※日本語と英語以外の言語で書かれている場合は、日本語もしくは英語のサマリーを添付してください。

【主な評価のポイント】

志望学部への興味や関心、入学後の学修等に対する意欲や熱意、記述の論理性や説得力などを評価します。また、国際バカロレア資格取得のための「課題論文（EE:Extended Essay）」や「エッセイ」の内容も評価の対象となります。

(2) 第2次選考 個人面接 (約30分)

第1次選考合格者に対して、出願書類に基づく質疑応答を中心とするオンライン面接を行います。

※面接は、日本語基準出願者は日本語、英語基準出願者は英語で行います。

※面接日時および方法については、第1次選考の結果通知時にお伝えします。

【主な評価のポイント】

APUの多文化教育や生活環境、リソースを積極的に活用し、学び成長することができるかや、探究的な物の見方や考え方など

(3) 最終合否判定

第1次選考と第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

第1次選考

募集区分	出願期間	第1次選考 結果通知日
第1回	2022年10月20日(木)～11月2日(水)	11月25日(金)
第2回	2022年11月10日(木)～11月22日(火)	12月9日(金)

- ・第1次選考の出願は出願開始日の13時からです。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・第1次選考の受験票は発行されません。
- ・受験番号は第1次選考結果通知日の13時よりインターネット出願サイトにて確認できます。
- ・第1次選考の結果は、結果通知日の13時からオンライン合否照会で通知します。
- ・募集区分を変えることで、複数回出願、受験することができます。同じ募集区分で同じ学部を複数回出願したり、一度の出願で複数の学部を受験したりすることはできません。
- ・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。同日実施の方式でも併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第2次(最終)選考

募集区分	第2次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2022年11月25日(金)～12月2日(金)	12月3日(土) または 12月4日(日)	12月13日(火)
第2回	2022年12月9日(金)～12月16日(金)	12月17日(土) または 12月18日(日)	2023年 1月10日(火)

- ・第2次選考受験には、第2次選考出願登録が必要です。
- ・第2次選考出願登録は出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第2次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・第2次選考の試験日は本学が指定しますので受験票で確認してください。
- ・試験日の変更はできません。
- ・合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願の方法については「共通ページ」をご覧ください。

— このページは白紙です。 —

2023年9月入学

- | | | | |
|--|-------|------|------|
| ▶ 秋期・世界を変える人材育成入試
～ロジカル・フラワー・チャート入試～ 要項 | 日本語基準 | | P.20 |
| ▶ 秋期・活動実績アピール入試 要項 | 日本語基準 | 英語基準 | P.22 |
| ▶ 秋期・海外就学経験者（帰国生）入試 要項 | 日本語基準 | 英語基準 | P.26 |
| ▶ 秋期・国際バカロレア（IB）入試 要項 | 日本語基準 | 英語基準 | P.28 |

「留学ビザ」で日本国内に居住する方は、国際学生入学試験を受験してください。
「留学ビザ」の取得条件を満たす方で国内学生入学試験の受験を希望する場合は、
事前にアドミッションズ・オフィスまで連絡してください。

1. 趣 旨

自分なりの「問い」を立て、自分なりの「方法」で、自分なりの「答え（最適解）」を見つける力（探究型の資質や能力）を評価します。入学後の学修について自分なりの目標を掲げ、より良い世界の実現に向かって他者とともに取り組むことのできるみなさんの入学を期待します。

2. 募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部（APS）	2名
国際経営学部（APM）	2名
サステイナビリティ観光学部（ST）	2名

・出願状況や選考の結果によって、合格者数が募集人数を下回ることがあります。その場合、残りの人数は他の入試方式で募集します。

3. 出願資格

次の（１）と（２）の両方に該当する者

- （１） 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者
- （２） 次のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者、または2023年9月20日までに卒業見込みの者
 - ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を修了した者、または2023年9月20日までに修了見込みの者
 - ③ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを保有する者、または2023年9月20日までに取得見込みの者
 - ④ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者、または2023年9月20日までに修了見込みの者
 - ⑤ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2023年9月20日までにこれに該当する見込みの者

自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。

4. 選考方法

- （１） 第1次選考 出願書類と筆記試験（オンライン）による審査

【主な評価のポイント】

出願書類：志望学部への興味や関心、入学後の学修等に対する意欲や熱意、記述の論理性や説得力など

筆記試験：着眼点や読解力、発想力、論理性などを踏まえた探究的な物の見方や考え方の基礎的素養

【筆記試験の時間割】

時間	内容
10:15 ～ 12:15（120分）	筆記試験（オンライン）

※解答用紙返送の都合上、受験は日本国内在住者に限ります。

※探究的な学びを深めるための独自の思考ツール（ロジカル・フラワー・チャート）を活用して構成された設問に解答する筆記試験を行います。

※「ロジカル・フラワー・チャート」と「解答のポイント」を、本学の受験生サイト APUmate で公開していますので、事前に参照してください。

(2) 第2次選考 個人面接（口頭試問を含む）（約20分）

第1次選考の合格者に対して、出願書類と筆記試験の解答内容に基づく質疑応答（口頭試問を含む）を中心としたオンライン面接を行います。

【主な評価のポイント】

APUの多文化教育や生活環境、リソースを積極的に活用し、学び成長することができるかや、探究的な物の見方や考え方など

(3) 最終合否判定

第1次選考と第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

第1次選考

募集区分	出願期間	第1次選考	
		試験日	結果通知日
第1回	2023年5月11日(木)～5月24日(水)	6月17日(土)	6月30日(金)

- ・第1次選考の出願は出願開始日の13時からです。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第1次選考試験日の1週間前から試験日当日17時までインターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・オンライン試験についての詳細を受験票で確認してください。
- ・第1次選考の結果は、結果通知日の13時からオンライン合否照会で通知します。
- ・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。同日実施の方式でも併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第2次（最終）選考

募集区分	第2次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2023年6月30日(金)～7月7日(金)	7月8日(土)	7月18日(火)

- ・第2次選考受験には、第2次選考出願登録と第2次入学検定料の納付が必要です。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第2次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願の方法については「共通ページ」をご覧ください。

1. 趣 旨

中学校卒業後から出願時までに修得した英語能力や海外留学等の国際経験をはじめ、学業、文化、芸術、スポーツ、ボランティアなど、さまざまな分野での活動実績・成果と、入学後の活動意欲や学修意欲を評価します。

入学後の学修および正課外活動の両立を高いレベルで実現することをめざす人はもちろん、活動は継続しなくても、意欲的な取り組みにより培われた能力を活かし、入学後の生活を積極的に進めることのできるみなさんの入学を期待します。

2. 募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部 (APS)	7名
国際経営学部 (APM)	4名
サステナビリティ観光学部 (ST)	4名

・募集人数は、第1回から第3回までの合計です。

・出願状況および選考の結果によっては、合格者数が募集人数を下回る場合があります。その場合、残りの人数は他の入試方式で募集します。

3. 出願資格

次の(1)と(2)の両方に該当し、かつ(3)または(4)のいずれかに該当する者。また、英語基準出願者は(5)も満たすこと。

(1) 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者

(2) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を2021年9月21日以降に卒業した者、または2023年9月20日までに卒業見込みの者
- ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を2021年9月21日以降に修了した者、または2023年9月20日までに修了見込みの者
- ③ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを2021年9月21日以降に保有した者、または2023年9月20日までに取得見込みの者
- ④ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC)の認定を受けた教育施設の12年の課程を2021年9月21日以降に修了した者、または2023年9月20日までに修了見込みの者
- ⑤ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2021年9月21日以降に認められた者、または2023年9月20日までにこれに該当する見込みの者

自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。

(3) **カテゴリー A** (英語能力・留学経験 アピール)

次の①～③のいずれかに該当する者。

① 英語能力に関して、次の基準を満たす者。

TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
42	4.0	1150	2級	225	420	960	140	38

- ・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降のものを有効とします。
- ・TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Editionも対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。
- ・TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
- ・実用英語技能検定は、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewも含まれます。
- ・GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。
- ・ケンブリッジ英検はリングスキルも含まれます。

② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。

③ 外国における高等学校に相当する課程で、正規の教育制度に基づき通算3カ月以上の教育を受けた者。

※文部科学大臣認定等在外教育施設での修学は対象外です。

(4) カテゴリー-B (言語・学芸・社会活動・スポーツ等 アピール)

中学卒業後から願望時までの諸活動において優れた実績を持つ者*1で、高等学校の全体の学習成績の状況(評定平均値)が5段階で3.5以上の者*2。

※アピールできる諸活動は最大3件までとし、2018年4月2日以降のものに限ります。

*1 P25の「活動実績評価の目安」を参照してください。

*2 卒業見込みの者は、高等学校の第1学年から第3学年1学期(2学期制の学校の場合は直近の学期)までの全体の学習成績の状況(評定平均値)、既卒者は高等学校3年間全体の学習成績の状況(評定平均値)とします。なお、数学は、少なくとも「数学I」ならびに「数学A」を履修し、単位を修得している、または修得見込みであることとします。

高等学校卒業程度認定試験合格の者、専修学校の高等課程や日本以外の高等学校またはこれに相当すると認められる教育機関(インターナショナルスクールなど)を卒業または卒業見込みの者は成績要件が不要です。

ただし、高等学校に相当する課程で、日本と日本国外の両方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校の全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.5以上必要です。

〔活動の証明について〕

活動実績の証明は、志願者本人が特定されること、年月日が証明されることが必要です。証明は、活動した機関等が発行した証明書あるいは、第三者が客観的に証明したものである必要があります。

書式の指定はありませんが、単なる参加証明書等ではなく、一定の評価や成果をアピールできる証明書を提出してください。個別の活動の証明書について、実績または証明として成立するかどうか大学にお問い合わせいただいても回答できません。志願者自身で判断して提出してください。

【新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて中止・延期等となった大会や資格・検定試験等について】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて中止・延期等となった大会や資格・検定試験等について「活動実績報告書」に記載する場合は、中止・延期等となった事実に加えて、それらの大会や資格・検定試験等に参加を予定していたり、そのために準備していたりしたことを客観的に示す資料を作成し、提出してください。

(5) 【英語基準出願者のみ】英語能力に関して、次の①～③のいずれかに該当する者。

① 英語能力に関して、次の基準を満たす者。

TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
75	6.0	1600	準1級	318	630	1215	169	50

- ・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降のものを有効とします。
- ・TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Editionも対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。
- ・TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
- ・IELTS については、各項目が5.5以上であることとします。
- ・実用英語技能検定は、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewも含まれます。
- ・GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。
- ・ケンブリッジ英検はリングスキルも含まれます。

② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。

③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く)を英語で受講した者や英語を母語とする者など十分な英語力を有していると本学が認めた者。

4. 選考方法

(1) 第1次選考 出願書類による審査

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」と「エッセイ」を英語で作成してください。

【主な評価ポイント】

出願書類：志望学部への興味・関心、入学後の学修等に対する意欲・熱意、記述の論理性・説得力 など
活動実績報告書：言語能力、コンクール・大会等での活動成果、海外での学習成果、取得資格等の水準
エッセイ：高校時代の学習や課外活動における成果とその振り返りなど

(2) 第2次選考 個人面接（約20分）

第1次選考合格者に対して、出願書類に基づく質疑応答を中心とするオンライン面接を行います。面接にはこれまでに取り組んできた活動や取得資格などの活動実績に関するアピールを口頭で行う時間を含みます。

※面接は、日本語基準出願者は日本語で、英語基準出願者は英語で行います。

【主な評価ポイント】

APUの多文化教育・生活環境やリソースを積極的に活用し、学び成長することができるか、など

(3) 最終合否判定

第1次選考・第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

第1次選考

募集区分	出願期間	第1次選考 結果通知日
第1回	2022年11月10日(木)～11月22日(火)	12月9日(金)
第2回	2023年3月9日(木)～3月22日(水)	4月14日(金)
第3回	2023年5月25日(木)～6月7日(水)	6月30日(金)

- ・第1次選考の出願は出願開始日の13時からです。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・第1次選考の受験票は発行されません。
- ・受験番号は第1次選考結果通知日の13時よりインターネット出願サイトに確認できます。
- ・第1次選考の結果は、結果通知日の13時からオンライン合否照会で通知します。
- ・募集区分を変えることで、複数回出願、受験することができます。同じ募集区分で同じ学部を複数回出願したり、一度の出願で複数の学部を受験したりすることはできません。
- ・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。同日実施の方式でも併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第2次（最終）選考

募集区分	第2次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2022年12月9日(金)～12月16日(金)	12月17日(土) または 12月18日(日)	2023年 1月10日(火)
第2回	2023年4月14日(金)～4月21日(金)	4月22日(土)	5月9日(火)
第3回	2023年6月30日(金)～7月7日(金)	7月8日(土)	7月18日(火)

- ・第2次選考受験には、第2次選考出願登録と第2次入学検定料の納付が必要です。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第2次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・第2次選考の試験日は本学が指定しますので受験票で確認してください。
- ・試験日の変更はできません。
- ・合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願方法等については、「共通ページ」を参照してください。

■活動実績評価の目安

出願するカテゴリ以外の活動実績もアピールすることが可能です。提出された活動実績は3つまで評価します。なお、これらはいくまでも目安です。下表の活動以外でもアピールすることが可能です。ただし、個別の活動や証明書について、実績または証明として成立するかどうか大学にお問い合わせいただいても回答できません。志願者自身で判断して提出してください。

分野(例)	本学が入学者に求める活動実績・成果の水準(目安)
英語関連資格	TOEFL iBT® Test 61点程度 (TOEIC® L&R/S&W TEST 1420点、IELTS (Academic Module) 5.5、実用英語技能検定準1級、GTEC 1115点、TEAP 280点、TEAP CBT 535点、ケンブリッジ英検 153点等)、PTE Academic 45点
言語	・【中国語】中国語検定4級、実用中国語技能検定4級、HSK 2級 ・【韓国語】韓国語能力検定2級、「ハングル」能力検定4級 ・【スペイン語】スペイン語技能検定4級 ・【上記以外の言語】スピーチコンテスト参加
留学経験	・3カ月以上の海外留学経験および留学先での優秀な学業成績・成果
生徒会活動 ボランティア 自主活動等	・生徒会(会長・副会長等執行部)の活動や、社会的に評価を得た(新聞に掲載された等)その他社会的な活動(ボランティア等) ・「日本の次世代リーダー養成塾」等、高校生対象の人材育成プログラムへの参加実績 ・高校生を対象とする弁論・スピーチ、ビジネスプラン、課題学習等各種コンテストでの入賞歴
文化・芸術	・都道府県大会レベル以上のコンクール・コンテストへの出場経験、およびその成果 ※活動分野は特に限定しません。
スポーツ	・都道府県大会レベル以上の試合・競技会等への選手(競技者)またはチームマネージャー等としての出場経験、およびその成果 ※種目は特に限定しません。
学術	・スーパーグローバルハイスクール(SGHアソシエイト含む)での活動による研究会や発表会でのポスターセッション、研究発表の成果(ただし、成果物のコピー等に加え、主催者や教員からの推薦書、評価書等の客観評価資料<書式は自由>を添付すること。) ・社会的に評価を得た学術分野の諸活動における取り組みやその成果
各種資格等	・基本情報技術者試験合格、日商簿記2級以上、日商珠算能力検定1級、ニュース時事能力検定1級 ・2年以上の公公式学習履歴があり、公文認定テストの高校基礎課程テスト(または最終教材修了テスト)で英語を含む2教科以上に合格

※過年度合格者の活動実績・成果 [一部のみ]

- ・1年間アメリカ合衆国留学、TOEFL iBT® Test 74点、高校生英語ディベートコンテスト県準優勝
- ・1年間オーストラリア留学、模擬国連会議地区大会参加
- ・タイでのボランティア・スタディツアー参加
- ・日本の次世代リーダー養成塾参加
- ・実用英語技能検定準1級、生徒会長、県高校体育大会(馬術競技)2位
- ・全国高校総合体育大会(水球)ベスト8
- ・吹奏楽県コンクール金賞、全国高等学校総合文化祭文化連盟賞
- ・全国高校将棋選手権女子個人の部優勝、将棋部部長

入学後の活動について

※入学後に本学のクラブ・サークルで活動の継続を希望する場合は、各クラブ・サークルの活動内容、練習・施設条件等について、必ずスチューデント・オフィス(TEL:0977-78-1104)に確認のうえ出願してください。

出願方法等については、「共通ページ」を参照してください。

秋期・海外就学経験者(帰国生)入試 要項

日本語基準

英語基準

1. 趣 旨

海外での学修や生活経験、その後の日本での学修活動などを総合的に評価する入試方式です。言語の異なる国や地域での体験を活かして、将来活躍したいという思いを持つ人は、積極的にチャレンジしてください。

2. 募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部 (APS)	6名
国際経営学部 (APM)	4名
サステイナビリティ観光学部 (ST)	4名

・募集人数は、第1回から第3回までの合計です。

・出願状況や選考の結果によって、合格者数が募集人数を下回ることがあります。その場合、残りの人数は他の入試方式で募集します。

3. 出願資格

日本国籍を有する者(日本に永住権を持つ者*を含む。)であって、次の(1)と(2)、(3)の全てに該当する者。また、英語基準出願者は、(1)と(2)、(3)に加えて、(4)にも該当する者。

*日本に永住権を持つ者とは、出入国管理及び難民認定法による「永住者」の在留資格を持つ者もしくは日本国との平和条約に基づき日本国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による「特別永住者」をいう。

- (1) 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者
- (2) 次のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を2020年9月21日以降に卒業した者、または2023年9月20日までに卒業見込みの者
 - ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を2020年9月21日以降に修了した者、または2023年9月20日までに修了見込みの者
 - ③ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを2020年9月21日以降に保有した者、または2023年9月20日までに取得見込みの者
 - ④ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC)の認定を受けた教育施設の12年の課程を2020年9月21日以降に修了した者、または2023年9月20日までに修了見込みの者
 - ⑤ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2020年9月21日以降に認められた者、または2023年9月20日までにこれに該当する見込みの者
- (3) 外国において、正規の教育制度に基づく中学校・高等学校(Grade 7以上。文部科学大臣認定等在外教育施設を含む。)にあたる課程で、通算2年以上の教育を受けた(または2023年9月20日までに受ける見込みの)者

自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。

- (4) 【英語基準出願者のみ】英語能力に関して下記の①から③のいずれかに該当する者

- ① 英語能力に関して、次の基準を満たす者。

TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
75	6.0	1600	準1級	318	630	1215	169	50

・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降の物を有効とします。

・TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Edition も対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。

・TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。

・IELTS については、各項目が5.5以上であることとします。

・実用英語技能検定は、英検 CBT、英検 S-CBT、英検 S-Interview も含みます。

・GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。

・ケンブリッジ英検はリングスキルも含みます。

- ② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得または取得見込みの者。

- ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く。)を英語で受講した者や英語を母語とする者など、十分な英語力を有していることを本学が認めた者。

4. 選考方法

(1) 第1次選考 出願書類による審査

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」と「エッセイ」を英語で作成してください。

【主な評価ポイント】

出願書類：志望学部への興味・関心、海外における経験の豊かさとその成果、高等学校に相当する課程での学修成果、言語能力の水準 など

エッセイ：高校時代の学習や課外活動における成果とその振り返り など

(2) 第2次選考 個人面接（約30分）

第1次選考合格者に対して、出願書類に基づく質疑応答を中心とするオンライン面接を行います。

※面接は、日本語基準出願者は日本語、英語基準出願者は英語で行います。

※面接日時および方法については、第1次選考の結果通知時にお伝えします。

【主な評価ポイント】

APUの多文化教育・生活環境やリソースを積極的に活用し、学び成長することができるか、など

(3) 最終合否判定

第1次選考と第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

第1次選考

募集区分	出願期間	第1次選考 結果通知日
第1回	2022年12月1日(木)～12月14日(水)	2023年1月13日(金)
第2回	2023年2月9日(木)～2月22日(水)	3月17日(金)
第3回	2023年4月6日(木)～4月19日(水)	5月12日(金)

- ・第1次選考の出願は出願開始日の13時からです。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・第1次選考の受験票は発行されません。
- ・受験番号は第1次選考結果通知日の13時よりインターネット出願サイトに確認できます。
- ・第1次選考の結果は、結果通知日の13時からオンライン合否照会で通知します。
- ・募集区分を変えることで、複数回出願、受験することができます。同じ募集区分で同じ学部を複数回出願したり、一度の出願で複数の学部を受験したりすることはできません。
- ・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。同日実施の方式でも併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第2次（最終）選考

募集区分	第2次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2023年1月13日(金)～1月20日(金)	1月21日(土)	1月31日(火)
第2回	2023年3月17日(金)～3月21日(火)	3月22日(水) ～3月24日(金)	4月4日(火)
第3回	2023年5月12日(金)～5月16日(火)	5月17日(水) ～5月19日(金)	5月30日(火)

- ・第2次選考受験には、第2次選考出願登録が必要です。
- ・第2次選考出願登録は出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第2次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・第2次選考の試験日は本学が指定しますので受験票で確認してください。
- ・試験日の変更はできません。
- ・合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願の方法については「共通ページ」をご覧ください。

秋期・国際バカロレア（IB）入試 要項

日本語基準

英語基準

1. 趣 旨

国際バカロレアのディプロマ（IB Diploma）の取得（または取得見込みの）者を対象とし、ディプロマ取得に至る学びの成果を評価します。

2. 募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部（APS）	若干名
国際経営学部（APM）	若干名
サステナビリティ観光学部（S T）	若干名

3. 出願資格

次の（1）と（2）、（3）の全てに該当する者。

- （1） 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者
- （2） 国際バカロレア資格を取得した者または2023年9月20日までに取得する見込みの者
- （3） 英語能力に関して下記の①から③のいずれかに該当する者
 - ① 国際バカロレア資格を英語で取得または取得見込みの者
 - ② 出願する入学基準言語に応じて、次の基準を満たす者

	TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
日本語基準	42	4.0	1150	2級	225	420	960	140	38
英語基準	75	6.0	1600	準1級	318	630	1215	169	50

- ・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降の物を有効とします。
- ・TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Edition も対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。
- ・TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
- ・IELTS については、「英語基準」出願者の場合は各項目が5.5以上であることとします。
- ・実用英語技能検定は、英検 CBT、英検 S-CBT、英検 S-Interview も含みます。
- ・GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。
- ・ケンブリッジ英検はリンガスキルも含みます。

- ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目（言語教育科目を除く。）を英語で受講した者や英語を母語とする者など、十分な英語力を有していることを本学が認めた者

2023年9月20日までに、国際バカロレア資格を取得できなかった者は、合格した場合であっても入学資格を取り消します。

4. 選考方法

（1） 第1次選考 出願書類による審査

「志望理由書」と「エッセイ」は、出願の際に選択する基準言語で作成してください。

「課題論文（EE:Extended Essay）」は出願した言語基準にかかわらず、日本語もしくは英語のどちらの言語で作成しても結構です。

※日本語と英語以外の言語で書かれている場合は、日本語もしくは英語のサマリーを添付してください。

【主な評価のポイント】

志望学部への興味や関心、入学後の学修等に対する意欲や熱意、記述の論理性や説得力などを評価します。また、国際バカロレア資格取得のための「課題論文（EE:Extended Essay）」や「エッセイ」の内容も評価の対象となります。

(2) 第2次選考 個人面接 (約30分)

第1次選考合格者に対して、出願書類に基づく質疑応答を中心とするオンライン面接を行います。

※面接は、日本語基準出願者は日本語、英語基準出願者は英語で行います。

※面接日時および方法については、第1次選考の結果通知時にお伝えします。

【主な評価のポイント】

APUの多文化教育や生活環境、リソースを積極的に活用し、学び成長することができるかや、探究的な物の見方や考え方など

(3) 最終合否判定

第1次選考と第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

第1次選考

募集区分	出願期間	第1次選考 結果通知日
第1回	2023年3月9日(木)～3月22日(水)	4月14日(金)

- ・第1次選考の出願は出願開始日の13時からです。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・第1次選考の受験票は発行されません。
- ・受験番号は第1次選考結果通知日の13時よりインターネット出願サイトにて確認できます。
- ・第1次選考の結果は、結果通知日の13時からオンライン合否照会で通知します。
- ・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第2次（最終）選考

募集区分	第2次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2023年4月14日(金)～4月21日(金)	4月22日(土)	5月9日(火)

- ・第2次選考受験には、第2次選考出願登録が必要です。
- ・第2次選考出願登録は出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第2次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願の方法については「共通ページ」をご覧ください。

— このページは白紙です。 —

2023年4月・9月入学 編入学・転入学試験

- ▶ 4月・9月入学 編入学試験 要項 **日本語基準** **英語基準** P.32
- ▶ 4月・9月入学 転入学試験 要項 **日本語基準** **英語基準** P.34
- ▶ 編入学・転入学後の単位認定 P.36

<「編入学」と「転入学」について>

編入学とは、学校を卒業した者が、教育課程の一部を省いて途中から履修すべく他の種類の学校に入学すること（途中年次への入学）を指します。

転入学とは教育課程の一部を省いて途中から履修すべく同じ種類の学校に入学することを指します（学士課程修了または在籍中の者が本学の途中年次に入学する場合は、編入学ではなく転入学となります）。

「留学ビザ」で日本国内に居住する方は、国際学生入学試験を受験してください。
「留学ビザ」の取得条件を満たす方で国内学生入学試験の受験を希望する場合は、事前にアドミッションズ・オフィスまで連絡してください。

4月・9月入学 編入学試験 要項 日本語基準 英語基準

1. 募集人数

入試方式	学部	募集人数
2回生 編入学試験	アジア太平洋学部 (APS)	若干名
	国際経営学部 (APM)	若干名
3回生 編入学試験	アジア太平洋学部 (APS)	若干名
	国際経営学部 (APM)	若干名

2. 出願資格

(1) 2回生編入学

出願資格1 (学修歴) および出願資格2 (言語能力) の両方に該当する者

1) 出願資格1 (学修歴)

次の①・②のいずれかに該当する者

- ①短期大学・高等専門学校を卒業した者、または2023年3月31日(9月入学の場合は2023年9月20日)までに卒業見込みの者
- ②文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校専門課程を修了した者、または2023年3月31日(9月入学の場合は2023年9月20日)までに修了見込みの者。ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。

2) 出願資格2 (言語能力)

出願時点で、以下のいずれかのスコア・成績を取得している者

	TOEFL iBT [®]	IELTS (Academic Module)	TOEIC [®] (L&R/S&W) 合計	実用英語 技能検定	ケンブリッジ 英検	PTE Academic
日本語基準	55	5.0	1340	準1級	149	42
英語基準	85	6.5	1730	1級	176	58

(2) 3回生編入学

出願資格1 (学修歴) および出願資格2 (言語能力) の両方に該当する者

1) 出願資格1 (学修歴)

次の①・②のいずれかに該当する者

- ①短期大学・高等専門学校を卒業した者、または2023年3月31日(9月入学の場合は2023年9月20日)までに卒業見込みの者
- ②文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校専門課程を修了した者、または2023年3月31日(9月入学の場合は2023年9月20日)までに修了見込みの者。ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。

2) 出願資格2 (言語能力)

出願時点で、以下のいずれかのスコア・成績を取得している者

	TOEFL iBT [®]	IELTS (Academic Module)	TOEIC [®] (L&R/S&W) 合計	実用英語 技能検定	ケンブリッジ 英検	PTE Academic
日本語基準	61	5.5	1420	準1級	153	45
英語基準	85	6.5	1730	1級	176	58

<英語外部資格試験スコアについて>

- ・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降のものを有効とします。
- ・TOEFL iBT[®] Test は、TOEFL iBT[®] Home Editionも対象とします。Test Date Scoresに加え、MyBest[™] Scores での出願も可能です。
- ・TOEIC[®] (L&R/S&W) については、TOEIC[®] S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
- ・IELTS については、「英語基準」出願者の場合は各項目が6.0以上であることとします。
- ・実用英語技能検定は、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewを含みます。
- ・ケンブリッジ英検はリングスキルも含みます。
- ・直近6年間、通常の課程による学校教育を英語で受講した者や英語を母語とする者など十分な英語力を有していると本学が認めた者は、試験結果証明書の提出が不要になる場合があります。

自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。

3. 選考方法

(1) 第1次選考 出願書類による審査

※英語基準で出願する場合、「エッセイ」は英語で作成してください。

【主な評価ポイント】

編入学後の学修への意欲
 専門領域に対する興味・関心
 在籍高等教育機関等での学業成績
 言語能力の水準 など

(2) 第2次選考 個人面接（約30分）

第1次選考合格者に対して、出願書類に基づく質疑応答を中心とするオンライン面接を行います。

※面接は、日本語基準出願者は日本語、英語基準出願者は英語で行います。

※面接日時および方法については、第1次選考の結果通知時にお伝えします。

【主な評価ポイント】

入学後の学修および正課外活動を含む学生生活全般への意欲、応答の的確性 など

(3) 最終合否判定

第1次選考・第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

4. 出願期間・試験日・合格発表日

第1次選考

募集区分		出願期間	第1次選考 結果通知日
4月 入学	第1回	2022年 9月 1日(木)～ 9月14日(木)	10月14日(金)
	第2回	2022年 12月 1日(木)～ 12月14日(木)	2023年1月13日(金)
9月 入学	第1回	2022年 12月 1日(木)～ 12月14日(木)	2023年1月13日(金)
	第2回	2023年 4月 6日(木)～ 4月19日(木)	5月12日(金)

- ・第1次選考の出願は出願開始日の13時からです。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・第1次選考の受験票は発行されません。
- ・受験番号は第1次選考結果通知日の13時よりインターネット出願サイトにて確認できます。
- ・第1次選考の結果は、結果通知日の13時からオンライン合否照会で通知します。
- ・募集区分が異なれば、複数回受験することができます。

第2次（最終）選考

募集区分		第2次選考出願期間	試験日	合格発表日
4月 入学	第1回	2022年 10月14日(金)～ 10月21日(金)	10月22日(土)または10月23日(日)	11月 1日(火)
	第2回	2023年 1月13日(金)～ 1月20日(金)	1月21日(土)	2023年1月31日(火)
9月 入学	第1回	2023年 1月13日(金)～ 1月20日(金)	1月21日(土)	2023年1月31日(火)
	第2回	2023年 5月12日(金)～ 5月16日(火)	5月17日(水)～ 5月19日(金)	5月30日(火)

- ・第2次選考受験には、第2次選考出願登録が必要です。
- ・第2次選考出願登録は出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第2次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・第2次選考の試験日は本学が指定しますので受験票で確認してください。
- ・試験日の変更はできません。
- ・合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否を通知します。

4月・9月入学 転入学試験 要項 日本語基準 英語基準

1. 募集人数

入試方式	学部	募集人数
2回生 転入学試験	アジア太平洋学部 (APS)	若干名
	国際経営学部 (APM)	若干名
3回生 転入学試験	アジア太平洋学部 (APS)	若干名
	国際経営学部 (APM)	若干名

2. 出願資格

(1) 2回生転入学

出願資格1 (学修歴) および出願資格2 (言語能力) の両方に該当する者

1) 出願資格1 (学修歴)

日本国内の大学に1年以上在学し、30単位以上を修得している者、または2023年3月31日 (9月入学の場合は2023年9月20日) までに1年次修了見込みかつ30単位以上修得見込みの者。

日本国外の大学の場合、大学に1年以上在学し、卒業に必要な単位数の1/4を修得している者、または2023年3月31日 (9月入学の場合は2023年9月20日) までに修得見込みの者。

2) 出願資格2 (言語能力)

出願時点で、以下のいずれかのスコア・成績を取得している者

	TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W) 合計	実用英語 技能検定	ケンブリッジ 英検	PTE Academic
日本語基準	55	5.0	1340	準1級	149	42
英語基準	85	6.5	1730	1級	176	58

(2) 3回生転入学

出願資格1 (学修歴) および出願資格2 (言語能力) の両方に該当する者

1) 出願資格1 (学修歴)

日本国内の大学に2年以上在学し、60単位以上を修得している者、または2023年3月31日 (9月入学の場合は2023年9月20日) までに2年次修了見込みかつ60単位以上修得見込みの者。

日本国外の大学の場合、大学に2年以上在学し、卒業に必要な単位数の1/2を修得している者、または2023年3月31日 (9月入学の場合は2023年9月20日) までに修得見込みの者。

2) 出願資格2 (言語能力)

出願時点で、以下のいずれかのスコア・成績を取得している者

	TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W) 合計	実用英語 技能検定	ケンブリッジ 英検	PTE Academic
日本語基準	61	5.5	1420	準1級	153	45
英語基準	85	6.5	1730	1級	176	58

<英語外部資格試験スコアについて>

- ・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降のものを有効とします。
- ・TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Editionも対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。
- ・TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。
- ・IELTS については、「英語基準」出願者の場合は各項目が6.0以上であることとします。
- ・実用英語技能検定は、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewを含みます。
- ・ケンブリッジ英検はリングスキルも含みます。
- ・直近6年間、通常の課程による学校教育を英語で受講した者や英語を母語とする者など十分な英語力を有していると本学が認めた者は、試験結果証明書の提出が不要になる場合があります。

自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。

3. 選考方法

(1) 第1次選考 出願書類による審査

※英語基準で出願する場合、「エッセイ」は英語で作成してください。

【主な評価ポイント】

転入学後の学修への意欲
 専門領域に対する興味・関心
 在籍高等教育機関等での学業成績
 言語能力の水準 など

(2) 第2次選考 個人面接（約30分）

第1次選考合格者に対して、出願書類に基づく質疑応答を中心とするオンライン面接を行います。

※面接は、日本語基準出願者は日本語、英語基準出願者は英語で行います。

※面接日時および方法については、第1次選考の結果通知時にお伝えします。

【主な評価ポイント】

入学後の学修および正課外活動を含む学生生活全般への意欲、応答の的確性 など

(3) 最終合否判定

第1次選考・第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

4. 出願期間・試験日・合格発表日

第1次選考

募集区分		出願期間	第1次選考 結果通知日
4月 入学	第1回	2022年 9月 1日(木)～ 9月14日(木)	10月14日(金)
	第2回	2022年 12月 1日(木)～ 12月14日(木)	2023年1月13日(金)
9月 入学	第1回	2022年 12月 1日(木)～ 12月14日(木)	2023年1月13日(金)
	第2回	2023年 4月 6日(木)～ 4月19日(木)	5月12日(金)

- ・第1次選考の出願は出願開始日の13時からです。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・第1次選考の受験票は発行されません。
- ・受験番号は第1次選考結果通知日の13時よりインターネット出願サイトにて確認できます。
- ・第1次選考の結果は、結果通知日の13時からオンライン合否照会で通知します。
- ・募集区分が異なれば、複数回受験することができます。

第2次（最終）選考

募集区分		第2次選考出願期間	試験日	合格発表日
4月 入学	第1回	2022年 10月14日(金)～ 10月21日(金)	10月22日(土)または10月23日(日)	11月 1日(火)
	第2回	2023年 1月13日(金)～ 1月20日(金)	1月21日(土)	2023年1月31日(火)
9月 入学	第1回	2023年 1月13日(金)～ 1月20日(金)	1月21日(土)	2023年1月31日(火)
	第2回	2023年 5月12日(金)～ 5月16日(火)	5月17日(水)～ 5月19日(金)	5月30日(火)

- ・第2次選考受験には、第2次選考出願登録が必要です。
- ・第2次選考出願登録は出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第2次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・第2次選考の試験日は本学が指定しますので受験票で確認してください。
- ・試験日の変更はできません。
- ・合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否を通知します。

編入学・転入学後の単位認定

単位認定について

- ・2回生編入学・転入学では**30単位まで**、3回生編入学・転入学では**62単位を上限**として本学入学時に単位認定を受けることができます。編入学・転入学で合格した方は、提出された高等教育機関の成績証明書とシラバスに基づいて、認定単位数が決定されます。合格者には、入学手続に関する書類とともに認定予定の単位数を通知しますので、事前に認定予定の単位数をお知らせすることはできません。
- ・現在履修中の科目がある場合は、単位修得後入学前までに必ず当該科目の成績証明書を提出してください。**最終の成績証明書の提出がない場合は、入学資格が取り消されます。**なお、本学を卒業するためには、124単位に相当する科目数を修得しなければなりません。

専門教育科目の単位認定について（3回生編入学・転入学のみ）

- ・専門科目単位認定申請書と成績証明書、認定を希望する科目のシラバスを提出してください。
- ・シラバス（講義概要）とは、各科目の到達目標や学生の学修内容を記載したもので、通常、科目名・科目概要・評価基準・授業の到達目標・授業時間・授業回数・使用するテキスト等が記載されています。これらの情報がシラバスに記載されていない場合は、それらが分かる資料を別途提出してください。
- ・英語または日本語以外で作成されたシラバスについては、英語または日本語の翻訳をシラバスに添付する必要があります。翻訳資料は、シラバスの発行機関か翻訳会社、または資格を持つ翻訳者による翻訳のみ認めます。翻訳機関の公印または翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名（または捺印）が明記されているかも、提出前にあわせて確認してください。
- ・AACSB・EQUIS・AMBA・EPASのうちいずれかの認証校から国際経営学部（APM）編入学・転入学を希望する場合はシラバスの提出は不要です。代わりに所属学部がいずれかに認証されていることが分かる資料（所属機関ホームページの該当部分のコピー等で可）を提出してください。
- ・単位認定を依頼するにあたっては、本学の専門教育科目の一覧を受験生サイト APUmate の編入学・転入学のページ（https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/h_t/index.html）より参照してください。

3回生編入学・転入学にあたっての注意点

本学への入学前に高等教育機関で2年間の学修を修めていても、日本の教育システムならびに就職活動の関係で、2回生編入学・転入学のほうが望ましい場合があります。以下の点について理解した上で、入学後の学修や就職活動の計画についてよく検討してから出願してください。

3回生編入・転入生の場合、専門教育科目として最低10単位の単位認定を受けることが望ましいと考えられています。ただし、単位認定をされた場合も、課外活動やアルバイト、就職活動、その他の活動等に一定の時間を費やすと、卒業に必要な単位数を2年以内に修得することが困難になる場合があります。

一般的に、就職活動は3回生の後半から4回生まで続くこともあります。特に日本で就職活動をする場合は、一定の時間が必要となるため、2年間で卒業できるよう授業を履修し、単位を修得することが困難になる場合があります。以上の点から、日本での就職を希望する場合は、2回生編入学・転入学を強く推奨しています。

また、3回生編入学・転入学の場合、日本語または英語科目は必修となりませんが、希望者は履修することができます。一方で、言語科目には一定の学修時間を要するため、専門教育科目と並行して履修し2年間で卒業することは非常に困難な場合が多くあります。そのため、日本語または英語科目を履修したい場合についても、2回生編入学・転入学を強く推奨しています。

単位認定の詳細は、受験生サイト APUmate の編入学・転入学のページ（https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/h_t/index.html）を確認してください。

共通ページ

1. 出願について	
(1) 入学検定料	P.38
(2) インターネット出願の手続き	P.38
(3) インターネット出願で発行される番号について	P.40
2. 出願書類について	
(1) 注意事項	P.41
(2) 入試方式別出願書類一覧（1回生新入学）	P.41
(3) 入試方式別出願書類一覧（編入学・転入学）	P.45
3. APハウス（国際教育寮）入寮者募集について	P.46
4. 受験にあたって	
(1) オンライン受験票	P.47
(2) オンライン筆記試験	P.47
(3) オンライン面接	P.48
(4) 受験の流れ	P.48
5. 合格発表	P.49
6. 国内学生入学試験の受験で特別な支援を必要とする方へ	P.49
7. 入学手続	P.50
8. 学費と諸会費	P.52
9. 入学前教育（日本語基準4月入学1回生のみ）	P.54
10. 奨学金	P.55
・ 2023年度 ダブルディグリープログラムの参加者募集について	P.58
・ キャンパスマップ	P.59

1. 出願について

(1) 入学検定料

入 試 方 式	1 出願あたりの入学検定料額
世界を変える人材育成入試～ロジカル・フラワー・チャート入試～(第1回・第2回・第3回) 総合評価入試(第1回・第2回・第3回) 活動実績アピール入試 秋期・世界を変える人材育成入試～ロジカル・フラワー・チャート入試～ 秋期・活動実績アピール入試	第1次選考：10,000円 第2次選考：25,000円
世界を変える人材育成入試～ロジカル・フラワー・チャート入試～(第4回) 総合評価入試(第4回) 海外就学経験者(帰国生)入試 国際バカロレア(IB)入試 秋期・海外就学経験者(帰国生)入試 秋期・国際バカロレア(IB)入試 編入学・転入学試験	35,000円

- ・入学検定料は各入試方式の出願期間最終日の17時00分までに決済を完了させてください。
- ・一旦納入された入学検定料は、理由のいかんに関わらず、返還いたしません。ただし、特定の場合には返還の対象となります。詳細は本学受験生サイトAPUmateを参照してください。
- ・第2次選考の入学検定料の支払いについては、第1次選考合格者に対してインターネット出願サイトでご案内します。
- ・災害救助法適用地域で被災された受験生には、入学検定料の特別措置を行うことがあります。詳細は本学受験生サイトAPUmateを参照してください。

(2) インターネット出願の手続き

本学の入試の出願はインターネットによる出願のみとなります。

具体的な出願手順についてはインターネット出願サイトのガイダンスで確認してください。

出願の流れ

1

入学試験要項で出願資格と必要書類を確認
調査書・推薦書など必要書類の作成を出身の高等学校に依頼
英語外部資格試験など各種証明書を直送手配
顔写真データの準備 (100KB以上、3MB以下、ファイル拡張子はjpg/png)
提出書類(本学書式)のダウンロードと入力
 提出書類は本学受験生サイト APUmate からダウンロードしてください。

▼

2

システム環境準備、プリンターの確認・準備
【PC推奨環境】
 Windows：Google Chrome、Microsoft Edge
 Macintosh：Safari、Google Chrome
 ※ブラウザは全て最新のものを推奨します。
【モバイル端末推奨環境】
 Android (10.X.X以降)、Android Chrome
 iOS (iOS 14.X.X以降)、Safari
 お使いの環境によっては、一部機能が動作しないことがあります。その場合はPCをご使用ください。
【推奨ダウンロードソフト】
Adobe Acrobat Reader DC (無料ソフト) ※ブラウザ専用PDF Viewerは推奨環境外です。

▼

3

インターネット出願登録
入試方式選択・志望学部選択・個人情報入力・写真データのアップロード など
 出願登録期間は各入試方式の出願開始日の13時から最終日17時00分までです。
 出願番号およびセキュリティコードをメモしておいてください。出願内容や提出書類等を後から確認する際に必要となります。
 また、入学検定料の支払いに必要なお支払い情報(決済方法やコンビニエンスストアによって異なる番号)もメモするなどしておいてください。

次ページへ続く

入学検定料の支払い

入学検定料の支払いは以下のいずれかの方法をインターネット出願サイトで選択し、お支払いください。支払い方法の選択後は、支払い方法を変更することができません。

各入試の出願開始日の13時から最終日17時00分までお支払いできます。

入学検定料の他に手数料が必要です。

入学検定料納入後の出願内容の変更、出願の取り消しはできません。

①クレジットカード

・VISA・Master Card・JCB・AMERICAN EXPRESS・Diners Club

②コンビニエンスストア

・セブンイレブン・デイリーヤマザキ・ローソン・ミニストップ・ファミリーマート・セイコーマート

コンビニでの支払いの流れ：https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/

③金融機関 ATM「ペイジー」

下記の他にペイジー対応の金融機関を利用できます。

・ゆうちょ銀行・三井住友銀行・三菱UFJ銀行・りそな銀行・みずほ銀行・横浜銀行 など

ペイジーでの支払いの流れ：https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/

④ネットバンキング

全国1,000行以上のネットバンキングを利用できます。

※ご利用にはネットバンキングの利用契約が必要です。

※利用可能な地方銀行はこちらのサイトの「ATM利用可能一覧」からご確認ください。

ネットバンキングでの支払いの流れ：https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/

4

5

志望理由書・活動実績報告書など各入試方式で必要な書類のアップロード

「入試方式別出願書類一覧」(P.41 または P.45) でアップロードが必要となる書類を確認してください。

6

提出書類の郵送（速達・簡易書留）、出願期間最終日消印有効です。

出願確認票、宛名ラベルをインターネット出願サイトからカラー印刷する。

出願確認票は出願登録・入学検定料が完了後印刷できます。

必要（送付）書類を封入した封筒の表面に、印刷した宛名ラベルを貼付する。

※「入試方式別出願書類一覧」(P.41 または P.45) で提出が必要となる書類を確認してください。

◇日本国外から出願書類を送付する場合

出願書類を日本国外から送付する場合は、**出願期間最終日までに到着するように**「書留」「DHL」「EMS」「FedEx」等、郵送記録の残る方法のいずれかで送付してください。また、出願書類を送付する際に E-mail で以下の事項をアドミッションズ・オフィスへあわせてお知らせください。

(E-mail：apumate@apu.ac.jp)

[出願番号] [志願者氏名] [入試方式名] [連絡先（電話番号およびメールアドレス）] [在留国・地域]

[試験日] [出願書類発送予定日]

なお、特別な事情により期日までに書類を郵送できない場合は、E-mail に添付して送付の上、書類の到着予定日もお知らせください。到着状況についてのお問い合わせには応じられません。

送付先

Ritsumeikan Asia Pacific University
Office of Domestic Admissions
(Nyugakushiken Jimushitu)
1-1 Jumonjibaru, Beppu, Oita, 874-8577 Japan

〒874-8577
大分県別府市十文字原1-1
立命館アジア太平洋大学 入学試験事務室（国内）

以上で、出願手続きは完了です

(3) インターネット出願で発行される番号について

インターネット出願では数種類の番号が発行されます。受験番号は1出願につき1度しか発行されませんが、受験番号以外は、同じ名称でも出願時と第2次選考出願時で発行される番号は違います。出願内容や提出書類等を後から確認する際や合格発表確認時に必要となりますので、必ずメモしておいてください。

発行時期	番号	桁数	備考
第1次選考出願時	出願番号	A23から始まる8桁の番号	出願登録完了後、出願確認メール・出願確認票に記載
	セキュリティコード	数字4桁の番号	
	受験番号	数字8桁の番号	出願登録完了後、所定の期間に確認できます。 P.48「受験の流れ」参照
第2次選考出願時 (1次選考合格者のみ)	第2次選考出願用パスワード	数字6桁の番号	P.48「受験の流れ」で確認してください。
	出願番号	A23から始まる8桁の番号	出願登録後、出願確認メールに記載
	セキュリティコード	数字4桁の番号	

2. 出願書類について

出願書類は、インターネット出願サイトにファイルをアップロード（添付）して提出するものと、郵送するものがあります。入試方式ごとの詳細は、このページの「(2) 入試方式別出願書類一覧」で確認してください。

なお、出願書類の書式は本学受験生サイトAPUmateの「デジタル・パンフレット」からダウンロードしてください。

(1) 注意事項

- ①日本語・英語以外の言語で作成された証明書や資料等には、志願者以外の者による日本語または英語の翻訳文を添付してください。なお、翻訳文には翻訳者の氏名や連絡先の記入および捺印（サイン）が必要です。
証明書の発行機関、翻訳会社または資格を持つ翻訳者による翻訳のみを認めます。
- ②学校から取得する書類は、出願受付開始日からさかのぼって3カ月以内に作成されたものを提出してください。
- ③次のような場合は書類が無効になることがありますので、提出前にしっかり点検してください。
例えば、
 - ・証明書にある氏名が出願確認票の記載と異なっている
 - ・卒業（見込）証明書、在籍期間証明書等の記載内容に誤りがある
- ④出願書類に不備がある場合は、不合格となります。また、出願書類の記載事項や出願登録の内容が事実と異なる、あるいは不正や虚偽が認められる場合には、受験および入学の資格を取り消します。
- ⑤手書きの書類は、消すことのできない黒色のペンまたはボールペンを使用してください。誤って記入した場合、修正液等を使用してもかまいません。
- ⑥原本書類の発行ができない場合、所属教育機関からメールで大学に直接送るようにしてください。

(2) 入試方式別出願書類一覧（1 回生新入学）

各出願書類の注意事項を次ページ以降で必ず確認してください。

書式A～Gは受験生サイトAPUmateの「デジタル・パンフレット」のページよりダウンロードできます。

◎は各入試ごとに全員提出が必要なもの、△は該当者のみ提出するものです。

No.	出願書類	入試方式					提出方法
		世界を変える 人材育成入試 秋期・世界を変える 人材育成入試	総合評価入試	活動実績アピール入試 秋期・活動 実績アピール入試	海外就学経験者入試 秋期・海外就学経験者 入試	国際バカロレア入試 秋期・国際バカロレア 入試	
①	出願確認票	◎	◎	◎	◎	◎	郵送
②	写真	◎	◎	◎	◎	◎	アップロード
③	書式 A 志望理由書	◎	◎	◎	◎	◎	アップロード
④	高等学校の調査書 要厳封 や成績証明書等	◎	◎	◎	◎	◎	郵送
⑤	国・地域の「大学入学資格 試験・統一試験」成績評価 証明書等	△	△	△	△	◎	郵送 または 直送
⑥	英語外部資格試験証明書			△	△	△	直送・照会 または アップロード
⑦	書式 B 活動実績報告書と活動実績 (証明書) 等			◎	◎		アップロード
⑧	書式 C エッセイシート（日本語基準 用）または 書式 D Essay Sheet（英 語基準用）			◎	◎	◎	アップロード
⑨	書式 E 在学期間証明書、もしくは 外国における修学期間を証 明する書類			△	◎		郵送
⑩	書式 F 推薦書 要厳封				◎		郵送
⑪	「課題論文」 (EE: Extended Essay)					◎	アップロード
⑫	IB Predicted Grades 報告書	△	△	△	△	△	郵送
⑬	書式 G 英語能力認定書			△	△	△	郵送
⑭	※国内学生優秀者育英奨学 金受給希望者のみ 英語外部資格試験証明書	△	△	△	△	△	直送・照会 または アップロード

【各出願書類に関する注意】

①出願確認票

出願登録と写真のアップロード、入学検定料支払いが完了し、必要なアップロード書類をアップロードすると、インターネット出願サイトより印刷できます。

②写真

写真データ（100KB以上、3MB以下、ファイル拡張子はjpg/png）をインターネット出願サイトにアップロードしてください。

③書式 **A** 志望理由書

本学のアドミッション・ポリシーと APU2030 ビジョンを読んだうえで、志望理由書に記載されている指示に従って、出願時に選択した基準言語で入力し、インターネット出願サイトにアップロードしてください。

④高等学校の調査書 **要厳封** や成績証明書等

原則、出願受付開始日からさかのぼって3カ月以内に作成された原本を提出してください。

※複数の高等学校に在籍する（した）場合には、3カ年の修学が証明できるよう、それぞれの学校の調査書が必要です。

※いずれかの書類により卒業年月が明示されない場合は不備となります。

	該当する資格	必要な書類
日本国内の高等学校卒業見込み	高等学校・中等教育学校・高等専門学校 の卒業生および卒業見込者・特別 支援学校の高等部・高等専門学校 3年次修了者および修了見込者	・調査書（開封無効） ※学校の都合により、調査書が発行されない場合には、[卒業（見込み）証明書（3年次修了証明書）および成績証明書]を提出してください。
	（外国における高等学校での学修歴がある場合） ※小・中学校の場合は不要	・上記調査書に加えて、[当該在籍期間の成績証明書または学期ごとの学業評価レポート（原本）]
日本国外の高等学校卒業（見込み）	外国における12年の課程修了者 および修了見込者 ※修了時に外国の学校に在籍する者	・以下の(1)(2)ともに提出 (1)高等学校（に該当する学校）の全学年の成績証明書（原本） (2)高等学校の卒業・修了（見込み）証明書（原本） 〈入学年月、卒業・修了（見込み）年月の記載があるもの〉 ※卒業・修了（見込み）年月日が成績証明書に記載されている場合は、上記(2)の提出を省略してかまいません。 〔学校、当該国・地域の教育制度等の慣例上、当該証明書の発行を行わない等の場合〕 ・以下の(1)(2)ともに提出 (1)学期ごとの学業評価レポート (2)卒業証書のコピー ※卒業・修了が見込みの者は学校関係者（担当教員など）によるレターなど（[入学年月、卒業・修了の見込み年月、作成者のサイン]が入ったもの） ※コピーは必ずCertified True Copy（原本から正しく複製したものであることの証明を出身教育機関から受けたもの）を提出してください。
	（日本と外国の両方の高校に在学した者）	・上記2つの証明書に加えて、[日本の高等学校在学中の調査書もしくは成績証明書（原本・開封無効）]
その他	高等学校卒業程度認定試験合格者 大学入学資格検定試験合格者	・合格成績証明書（文部科学省発行） ※免除科目がある場合は、[最終高等学校の調査書もしくは成績証明書、各種検定試験等の合格証明書]も提出してください。
	高等学校卒業程度認定試験合格見込者 ※ただし、選考日までに合格を証明できる者に限る	・合格見込成績証明書（文部科学省発行） ※免除科目がある場合は、[最終高等学校の調査書もしくは成績証明書、各種検定試験等の合格証明書]も提出してください。
	高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）	・調査書（開封無効） ※調査書がない場合は、[(1)修了（見込み）証明書] [(2)成績証明書] [(3)出願資格の事前審査結果通知] の3点すべてを提出してください。 ※[(3)出願資格の事前審査結果通知] は、出願前に本人の申請に基づき、本学による審査を行った後に個別の受験資格を認めた場合に発行するものです。志願者自身で印刷し、提出してください。

⑤国・地域の「大学入学資格試験・統一試験」成績評価証明書

外国の教育制度に基づく学校を卒業（見込み）の者で、教育を受けた国・地域の教育制度において大学に進学するために通常必要な大学入学資格試験・統一試験を受験した者は、その成績評価証明書の原本、もしくは原本と同じであることを公的機関（証明書の発行機関が望ましい）が証明したコピーを提出（実施機関からの直送含む）してください。

※ウェブページ上のスコアを印刷したものを証明書として受け付けることはできません。

※各種証明書を実施機関より本学へ直送する場合は、出願締切日までに本学に届いたものを有効とします。

※実施機関から直送の場合は、その証明書を原本とします。

試験	提出方法
International Baccalaureate (IB) Diploma	① IB Diploma の成績証明書での出願の場合 国際バカロレア機構に最終試験6科目の成績評価証明書 (Transcript of Grades) が電子データで本学へ直送されるよう手配してください。(Ritsumeikan Asia Pacific University を選択) ② IB Predicted Grades での出願の場合 本学所定の「IB Predicted Grades 報告書 (厳封)」を郵送してください。IB Predicted Grades を提出した合格者は入学までに必ず最終試験6科目の成績評価証明書を提出してください。
SAT	試験実施機関から本学へ直送依頼してください。Institution Code は 2791 です。
ACT	試験実施機関から本学へ直送依頼してください。College Codes は 5475 です。
NCEA Level 1, 2, 3 (ニュージーランド)	成績証明書を郵送してください。
GCE A Level (その他の GCE A Level)	2科目以上または AS Level の場合は4科目以上の試験結果を郵送してください。
GCE A Level (シンガポール)	3科目の試験結果を郵送してください。
GCE A Level (スリランカ)	3科目以上の試験結果をアップロードし、Reference Number を入力してください。
Abitur	Abitur 証明書を郵送してください。
Baccalauréat	成績証明書を郵送してください。
その他 大学入学資格試験・統一試験	成績証明書を郵送してください。

⑥英語外部資格試験証明書

▶ 英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が、2020年10月1日以降のものを有効とします。

▶ 出願資格に英語能力基準がある入試の志願者は、英語能力に関する公的試験の結果やスコア、試験結果が確認できる番号等を出願システムに入力のうえ、下記提出方法にしたがって提出してください。英語基準の志願者は全員必要です。

▶ 英語外部資格試験の証明書を実施機関より本学へ直送する場合は、出願締切日までに本学に届いたものを有効とします。

▶ TOEIC® または GTEC の試験結果をアップロードした者は、入学手続き時にその原本を提出する必要があります。

▶ 出願資格として本学が指定していない語学試験ならびに TOEFL ITP® Test、IELTS (General Training Module)、TOEIC® L & R TEST (IP) のスコアは出願資格を満たす試験として認められません。

試験	提出方法
TOEFL iBT® Test/ TOEFL iBT® Home Edition (Test Date Scores に加え、 MyBest™ Scores での出願も可能です)	Appointment No. (16桁、スペース不要) を入力し、スコアレポートのコピーをアップロードしてください。
IELTS (Academic Module)	Test Report Form (TRF) Number (18桁) を入力し、Test Report Form をアップロードしてください。
TOEIC® L&R/S&W Test	Official Score Certificate の原本コピーをアップロードしてください。
実用英語技能検定 (英検 CBT、英検 S-CBT、英検 S- Interview 含む)	個人番号 (7桁)、等級 (合格)、スコア、受験年月 (2次試験) 等を入力してください。 合格証明書または合格した級の英検 CSE スコア証明書をアップロードしてください。
TEAP TEAP CBT	TEAP 受験番号 (Registration ID、数字 11桁) を続けて入力してください。スコア欄には、 総合スコアを入力してください。成績表をアップロードしてください。
GTEC (OFFICIAL SCORE CERTIFICATE のみ)	GTEC のウェブサイトで確認した成績番号 (9桁) もしくは、Test ID (9桁) を入力し、オフィシャルスコアをアップロードしてください。
ケンブリッジ英語検定 (リングスキル含む)	※リングスキルのスコアを入力する場合も「ケンブリッジ英語検定」を選択してください。 ID Number と Secret Number を続けて (英字 3文字 + 数字 10字) を入力してください。 結果ステートメントをアップロードしてください。
PTE Academic	PEARSON のウェブサイト (https://pearsonpte.com/) で、本学へ直送依頼を行ってください。

⑦書式 **B**▶ 活動実績報告書と活動実績（証明書）等

中学校卒業後から出願時までの活動実績について、活動実績報告書に記載されている指示に従って入力し、アップロードしてください。出願の際の基準言語に関わらず日本語と英語のどちらで入力しても構いません。活動実績報告書に入力した実績については、それを証明する資料のコピー（A4サイズ）に資料番号を記入したうえで、一つのファイルにまとめて「活動実績証明書」としてアップロードしてください。活動実績としてチームの成績を提出する場合には志願者本人がメンバーであることがわかる資料も提出してください。

⑧書式 **C**▶ エッセイシート（日本語基準用）または 書式 **D**▶ Essay Sheet（英語基準用）

エッセイシート表紙に記載されている指示に従って、出願時に選択した基準言語で入力し、インターネット出願サイトにアップロードしてください。

⑨書式 **E**▶ 在学期間証明書、もしくは外国における修学期間を証明する書類

〔活動実績アピール入試（カテゴリー A）の出願資格に関わり、外国における修学期間について証明する必要がある志願者、海外就学経験者（帰国生）入試の志願者のみ〕

在籍期間証明書（入学年月日と卒業（修了）年月日を確認できる成績証明書等も可）の原本または Certified True Copy（原本から正しく複製したものであることの証明を出身教育機関から受けたもの）を提出（郵送）してください。在籍した教育機関に定められた書式がない場合は、書式 **E**▶ 在学期間証明書を使ってください。

⑩書式 **F**▶ 推薦書（要厳封・本学所定書式）

最終出身学校の教員（語学学校等も可）もしくは、志願者を最低半年以上知っている成人の第三者（親族を除く）に記入を依頼してください。推薦書の作成は英語または日本語で依頼してください。なお、厳封された状態で提出（郵送）してください。

⑪「課題論文」（EE：Extended Essay）

国際バカロレア（IB）入試志願者のみ必要です。インターネット出願サイトにアップロードしてください。出願の際の基準言語に関わらず、日本語と英語のどちらの言語でも結構です。

⑫ IB Predicted Grades 報告書

IB ディプロマを取得見込みの方は、本学所定の「IB Predicted Grades 報告書」を本学受験生サイト APUmate よりダウンロードし、在籍学校にて記入のうえ、厳封したものを提出（郵送）してください。

⑬書式 **G**▶ 英語能力認定書

英語基準の志願者で教育言語が英語または母語が英語であるなどの理由で、公的試験の証明書を提出せずに出願する場合には、公的試験の証明書に代えて、本学所定書式 英語能力認定書 **G**▶ の提出（郵送）が必要です。

⑭※国内学生優秀者育英奨学金希望者のみ

- ▶ 国内学生優秀者育英奨学金を希望する志願者は、英語能力に関する公的試験の結果やスコア、試験結果が確認できる番号等を出願システムに入力のうえ、下記提出方法にしたがって提出してください。
- ▶ 英語外部資格試験の証明書を実施機関より本学へ直送する場合は、出願締切日までに本学に届いたものを有効とします。
- ▶ TOEIC® または GTEC の試験結果をアップロードした者は、入学手続き時にその原本を提出する必要があります。
- ▶ 出願資格として本学が指定していない語学試験ならびに TOEFL ITP® Test、IELTS (General Training Module)、TOEIC® L & R TEST (IP) のスコアは優秀者育英奨学金の有効スコアとして認められません。
- ▶ 英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が、2020年10月1日以降のものを有効とします。

試験	提出方法
TOEFL iBT® Test/ TOEFL iBT® Home Edition (Test Date Scores に加え、 MyBest™ Scores での出願も可能です)	Appointment No. (16桁、スペース不要) を入力し、スコアレポートのコピーをアップロードしてください。
IELTS (Academic Module)	Test Report Form (TRF) Number (18桁) を入力し、Test Report Form をアップロードしてください。
TOEIC® L&R/S&W Test	Official Score Certificate の原本コピーをアップロードしてください。
実用英語技能検定 (英検 CBT、英検 S-CBT、英検 S- Interview 含む)	個人番号 (7桁)、等級 (合格)、スコア、受験年月 (2次試験) 等を入力してください。合格証明書または合格した級の英検 CSE スコア証明書をアップロードしてください。
TEAP TEAP CBT	TEAP 受験番号 (Registration ID、数字 11桁) を続けて入力してください。スコア欄には、総合スコアを入力してください。成績表をアップロードしてください。
GTEC (OFFICIAL SCORE CERTIFICATE のみ)	GTEC のウェブサイトを確認した成績番号 (9桁) もしくは、Test ID (9桁) を入力し、オフィシャルスコアをアップロードしてください。
ケンブリッジ英語検定 (リングスキル含む)	※リングスキルのスコアを入力する場合も「ケンブリッジ英語検定」を選択してください。ID Number と Secret Number を続けて (英字 3文字 + 数字 10字) を入力してください。結果ステートメントをアップロードしてください。
PTE Academic	PEARSON のウェブサイト (https://pearsonpte.com/) で、本学へ直送依頼を行ってください。

(3) 入試方式別出願書類一覧(編入学・転入学)

本学書式は受験生サイト APUmate の「デジタル・パンフレット」のページよりダウンロードできます。

出願書類	対象者	注意事項	提出方法
出願確認票	全員	入学検定料支払いが完了し、必要なアップロード書類をアップロードすると、インターネット出願サイトより印刷できます。	郵送
写真	全員	インターネット出願サイトにアップロードしてください。	アップロード
書式 C エッセイシート(日本語基準用) または、書式 D Essay Sheet(英語基準用)	全員	エッセイシート表紙に記載されている指示に従って、出願時に選択した基準言語で記入(入力)してください。	アップロード
英語外部資格試験証明書	全員	・ 証明書/合格通知書に記載された受験日が、2020年10月1日以降のものを有効とします。 ・ 提出方法等詳細は、P.43の出願書類注意事項を確認してください。 ※ 証明書をアップロードのみにて提出した者は、入学手続時にその原本を提出する必要があります。	直送・照会 または アップロード
書式 F 推薦書 要厳封	全員	最終出身学校の教員(語学学校等も可)もしくは、志願者を最低半年以上知っている成人の第三者(親族を除く)に記入を依頼してください。	郵送
高等教育機関(大学等)の成績証明書	全員	・ 出身高等教育機関長が作成した全学年・全科目の成績を証明する書類(原本) ・ 現在履修中の科目がある場合は、単位修得後入学前までに必ず当該科目の成績証明書を提出してください。最終の成績証明書の提出がない場合は、入学資格が取り消されます。	郵送
高等教育機関(大学等)の卒業(見込み)証明書または在学(期間)証明書	全員	・ 大学等在学者は、卒業(見込み)証明書(原本)。卒業(見込み)証明書が発行されない場合は、在学(期間)証明書(原本)。 なお、日本国外の高等教育機関出身者で、卒業(見込み)年月日や在学期間が成績証明書に記載されている場合は、別途証明書を提出する必要はありません。 ※ 編入学試験の志願者は卒業(見込み)年月日を証明する書類の提出が必須です。	郵送
学位取得(卒業)要件を示す書類	全員	・ 在籍している(していた)高等教育機関で学位を取得するために必要となる単位数や必修科目、最低GPA等を示す書類(各高等教育機関のパンフレット、ホームページ等のコピー)を提出してください。	郵送
高等学校の調査書 要厳封 や成績証明書等	全員	・ 出願受付開始日からさかのぼって3か月以内に作成された原本を提出してください。 ・ 複数の高等学校に在籍した場合には、3か年の修学が証明できるよう、それぞれの学校の調査書が必要です。 ・ いずれかの書類により卒業年月が明示されない場合は不備となります。	郵送
国・地域の「大学入学資格試験・統一試験」成績評価証明書	該当者のみ	・ 詳細は、P.43の出願書類注意事項を確認してください。	郵送・直送
書式 H 編入学・転入学希望者学修状況記入書	該当者のみ	・ 現在、高等教育機関(大学・学士課程、短期大学、高等専門学校、ポリテクニク等)に在学している者は提出してください。	郵送
高等教育機関(大学等)の「履修届」	該当者のみ	・ 卒業(修了)見込みの者は、現在履修している科目・単位数の記載された「履修届」、「履修登録証」等(コピー可)を提出してください。	郵送
専門科目単位認定申請書	3回生志願者のみ	受験生サイト APUmate の編入学・転入学のページからダウンロードしてください。 (https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/h_t/hennyu.html) ・ 申請科目に関する必要情報を記入し、提出してください。 ・ 不明点がある場合は、在籍中もしくは前在籍の高等教育機関の教務担当部署に確認をしてください。	郵送
シラバス	3回生志願者のみ	・ 修得済み・履修中の科目の中から、本学の専門教育科目として単位認定を希望する全ての科目の「シラバス(講義概要)」を提出してください。シラバスの提出がない場合は、専門教育科目としての単位認定の審査は行われません。 ・ AACSB・EQUIS・AMBA・EPASのうちいずれかの認証校から国際経営学部(APM)編入学・転入学を希望する場合はシラバスの提出は不要です。代わりに所属学部がいずれかに認証されていることが分かる資料(所属機関ホームページの該当部分のコピー等で可)を提出してください。	郵送
専修学校の総授業時間数または取得単位数を証明する書類	該当者のみ	・ 専修学校を卒業した者および卒業見込みの者は、専門課程の修業年限が2年以上でかつ課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上または取得単位数が62単位以上であることを証明する書類(専修学校が発行する書類の原本)を提出してください。	郵送
書式 G 英語能力認定書	該当者のみ	・ 英語基準の志願者で教育言語が英語または母語が英語であるなどの理由で、公的試験の証明書を提出せずに出願する場合には、公的試験の証明書に代えて提出が必要です。	郵送

3. APハウス（国際教育寮）入寮者募集について

本学には、安心・充実の学生住居として、また学生たちの交流や学びあいの場として進化を続ける国際教育寮「APハウス」があります。APハウスは、APハウス1と2、そして2023年4月から新しく建てられるAPハウス新棟があり、さまざまな国・地域の学生と共同生活を送ることで、異文化間コミュニケーション能力や国際社会で求められる能力を身につけることができます。なお、2023年度入学の新入生より、希望者全員が入寮できるようになります。

入寮者の募集については、次の方法で行います。

1. APハウスの概要について

(1) 設備

APハウス1・2は個室タイプとシェアタイプがあります。APハウス新棟は個室タイプのみとなっています。

<備品>

机、いす、本棚、照明器具、電話、クローゼット、ベッド、食器棚、寝具セット（枕、シーツ、毛布、掛け布団、敷布団）、冷蔵庫、冷暖房設備、靴箱、インターネット接続機器（有線LAN及び無線LAN（Wi-Fi有））、洗面所※、トイレ※

*シェアタイプ・APハウス新棟の居室には※印の設備がありません。

*APハウス新棟については一部の備品が変更になる可能性があります。

<注意事項>

- APハウスの居室・建物内での喫煙は禁止されています。喫煙は所定の場所のみで許可されています。
- APハウスでは食事の提供を行っていません。食事は、カフェテリアや共同キッチンなどを利用していただくことになります。

(2) 部屋数および広さ

	APハウス1・2 シングルタイプ	APハウス1・2 シェアタイプ	APハウス新棟 個室タイプのみ
部屋数	932	378	261
居室の広さ	13㎡	13㎡	10.08㎡

(3) 入寮期間

- 4月入学1・2回生入学・・・2023年3月下旬～2024年2月末日 ※3回生入学は、2025年2月末日まで
- 9月入学1・2回生入学・・・2023年9月中旬～2024年8月末日 ※3回生入学は、2025年8月末日まで

APハウスに居住できる期間は原則として1・2回生入学は約1年間（11か月）、3回生は約2年間（1年11か月）です。

(4) 寮費

- APハウス1および2
月額50,000円
- APハウス新棟
月額52,000円

2. 建物別入居数（国内学生）

	4月入学	9月入学
APハウス1および2	600名	15名
APハウス新棟	100名	20名

3. 申し込み・入寮棟の割り当てについて

出願の際に入寮希望者を募り、抽選により入寮棟の割り当てを行うため、入寮棟の希望は受付けていません。入寮を希望する方は、必ずインターネット出願個人情報登録ページにある「APハウス入寮」欄で、「APハウス入寮希望」にチェックし、出願してください。なお、出願登録完了後の変更には応じません。

4. 入寮棟の発表日時について

- 4月入学：2023年3月20日（月）13時
- 9月入学：2023年8月21日（月）13時

5. 入寮棟の発表方法について

出願登録時に登録されたメールアドレス宛に入寮棟についてメールをお送りします。
※WEB掲示等を行いませんので、必ずメールを確認するようにしてください。

6. 入寮手続について

APハウス入寮希望者は次の期間内に所定の寮費前納金の納入を完了し、なおかつ本学への入学手続を完了することで、APハウスの入寮が許可されます。なお、所定の期間を過ぎてからの入寮・入学手続は一切受け付けません。

(1) 納入期間

各入試方式の第2次入学手続時納付金納入期間と同様（P50～P51参照）

(2) 寮費前納金

234,000円（4月入学・9月入学共通）

寮費前納金内訳：入寮費32,000円、敷金98,000円、2023年4月分または2023年9月分寮費52,000円（新棟基準）、5月分または10月分寮費52,000円（新棟基準）

※APハウス1および2に入寮される方は、入寮後に納める寮費の差額分を減額いたします。

寮についての質問や生活について不安や悩みをお持ちの方は以下までお気軽にご相談ください。

立命館アジア太平洋大学 APハウス・オフィス

Tel. 0977-78-1901（土日祝日を除く 9:00 -17:30）

国内学生寮費減免制度について

本学入学試験に合格し、かつ入寮する者に対して、入学後の経済的支援を行うことを目的とした寮費の減免制度です。

詳細に関しては、本要項のP56をご覧ください。

4. 受験にあたって

(1) オンライン受験票

受験票はインターネット出願サイト（オンライン）で発行します。（受験票の郵送は行いません）

受験票<1>と受験票<2>を印刷して注意事項をよく読み、保管しておいてください。

受験票の確認方法は（4）受験の流れを参照してください。

※第1次選考が書類選考の入試方式では第1次選考の受験票は発行されません。

(2) オンライン筆記試験（オンライン監視システムによる自宅受験）

世界を変える人材育成入試と総合評価入試の筆記試験は、オンライン監視システムを活用した自宅受験で実施します。パソコンに大学の指定したアプリをインストールし、その監視下のもと、大学より郵送する解答用紙に解答をして頂きます（こちらからの指示に従っていない行為は不正行為となり、失格となります）。なお、解答用紙返送の都合上、オンライン筆記試験の受験は日本国内在住者に限ります。

本試験を受験するためには、試験前に事前テストを必ず実施頂く必要があります。具体的な実施方法に関しては、出願後に、出願時に登録頂いたメールアドレスに送付しますので、onlinet@apu.ac.jpからのメールが受信できるようにしてください。

※メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かない、迷惑メールに分類される可能性があるため、「@apu.ac.jp」を受信可能なドメインとして必ず設定してください。

オンライン筆記試験受験までの流れ

① マイクおよびカメラが付いているパソコンを用意する。

※スマートフォン、タブレットは使用できません。

【パソコンに必要なスペック】

Windows の場合：

- ・ Windows 10 Version 1909 またはそれ以降のバージョン
- ・ 第5世代インテル Core i5 以上（Celeron、Pentium は推奨外）

Mac の場合：

- ・ macOS Catalina (version 10.15) またはそれ以降のバージョン（BigSur、Monterey 含む）
- ・ 2015年モデル以降

※上記の推奨環境でも、PCのその他の設定、利用直前のOSのバージョンアップ等により正しく作動しない場合があります。予めご了承ください。

② ネットワーク環境が安定している場所（自宅や学校などの静かで明るい場所）を確保する。

③ 事前テストを実施する。

※大学側で、事前テストの実施状況を確認します。期日が近づいても事前テストを実施されていない場合はこちらよりご連絡をさせていただきますので、予めご了承ください。

(3) オンライン面接

面接試験は Zoom を使用したオンライン面接を行います。

事前に使用機器と受験環境を準備のうえ、受験してください。

- ① マイクおよびカメラが付いているパソコン、スマートフォン・タブレットを用意してください。
- ② ネットワーク環境が安定している場所（自宅や学校などの静かで明るい場所）を確保してください。
試験時間中は、同室に受験生本人以外がいないようにしてください。
- ③ Zoom アプリのインストールや面接参加方法、接続テスト希望の申し込み方法等は受験票に記載していますので、事前に確認してください。

(4) 受験の流れ

第1次選考から第2次選考出願・受験、合格発表までのインターネット出願上の流れは以下のとおりです。

*受験番号や受験票はインターネット出願サイトにて確認しますが、入試方式により確認方法が異なります。

	総合評価入試 世界を変える人材育成入試 秋期・世界を変える人材育成入試	活動実績アピール入試 秋期・活動実績アピール 入試	海外就学経験者(帰国生)入試 国際バカロレア(IB)入試 秋期・海外就学経験者(帰国生) 入試 秋期・国際バカロレア(IB)入試 編入学・転入学試験(4月・9月 入学)
第1次選考受験票	出願確認 → 出願登録状況の確認 にログインして受験票<1>と受験票 <2>を印刷してください。 受験番号も記載されています。		第1次選考は書類審査のため 受験票は発行されません。
受験番号の確認	出願確認 → 出願登録状況の確認 → 出願登録状況と各種アップロード等 画面の左上に受験番号 が表示されます。 第1次選考において受験票のない入試方式では、結果通知日の13時から受験番号が確認できます。 ※第1次選考において受験票のある入試方式では、1次選考の翌日から合格発表日の13時までは 確認をすることができませんので、ご注意ください。		
第1次選考結果通知	オンライン合否照会 にて確認してください。確認には受験番号・生年月日が必要です。		
第2次選考出願登録 (第1次選考合格者)	第2次選考に進むためには出願登録が必要ですが、新たに出願書類を送付する必要はありません。 第2次選考の出願期間は、第1次選考結果の発表～第2次選考初日の前日17時00分までです。 ① 出願確認 → 出願登録状況の確認 → 出願登録状況と各種アップロード等 画面にて「第2次選 考の出願用パスワード」を確認・メモしてください。 ② 第2次選考に出願 ボタンから「第2次選考の出願用パスワード」を用いて手続きを進めます。 ③ 入試方式の選択や個人情報等の確認後、「出願登録(入力)は完了しました」と表示されます。 ④ 2次選考用の「出願番号」「セキュリティコード」をメモしてください。 ⑤ 「出願手続完了までの手順を確認しました」に <input checked="" type="checkbox"/> してください。		
第2次選考入学検定料	第2次選考入学検定料の納付が必要です。		第2次選考入学検定料納付は 不要です。 入学検定料¥0と表示されます。
第2次選考受験票	出願確認 → 出願登録状況の確認 と ログイン ボタンから 出願登録状況の確認 → 出願登録状況と各種アップロード等 画面に移動し受験票<1>と受験票<2>を印刷してください。 第1次選考の枠の中に表示されますのでご注意ください。		
合格発表	「オンライン合否照会」画面より確認してください。確認には受験番号・生年月日が必要です。 国内学生優秀者育英奨学金の合否も同時に確認できます。		

5. 合格発表

(1) 第1次選考合否

- ① 結果通知日の13時からオンライン合否照会で選考結果を確認できます。確認には受験番号・生年月日が必要です。
- ② 第1次選考合格者は、第2次選考の出願登録・入学検定料の支払い（入試方式による）についてインターネット出願サイトのガイダンスページで確認してください。

(2) 最終合否

- ① 合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否結果を確認できます。国内学生優秀者育英奨学金の採否もこちらで確認していただけます。確認には受験番号・生年月日が必要です。
- ② 合格発表日の13時から合格者受験番号一覧を本学のホームページ（<https://www.apu.ac.jp/home/>）に掲示します。掲示期間は3日間（72時間）です。
- ③ 合格者には、入学手続に関する書類を合格発表日の午後に郵送します。

※合否結果に関する電話・E-mail・郵便等によるお問い合わせには応じられません。

6. 国内学生入学試験の受験で特別な支援を必要とする方へ

本学の国内学生入学試験では、障がいなどの状況に応じて受験上の配慮が手配される場合があります。受験上の配慮を希望する場合は、まず申請書を提出してください。

なお、試験の形態によっては希望どおりの配慮が行えない場合があります。

(1) 受験上の配慮の事例

問題用紙や解答用紙の拡大／拡大鏡の使用許可／座席位置の配慮
／補聴器の使用許可／車椅子の使用許可

(2) 申請の方法

① 申請書類

本学受験生サイトAPUmateの「国内学生入試の受験で特別な支援を必要とする方へ」から所定の書式をダウンロードし、必要事項を記入したうえで提出してください。また、申請の内容に応じて、診断書等の提出を求める場合があります。詳しくは、ウェブページをご覧ください。

② 申請期限

出願期間開始日の2週間前（本学必着）

③ 申請書類の提出先

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1

立命館アジア太平洋大学 アドミッションズ・オフィス 受験上の配慮 係

Tel : 0977-78-1120 / E-mail : apumate@apu.ac.jp

7. 入学手続

入学手続には、オンライン入学手続サイトから入学手続情報を登録し、所定の期間内における「入学手続時納付金（第1次・第2次）」の納入、および「入学手続書類」の提出が必要です。所定の期間を過ぎての入学手続は一切受け付けません。入学手続の詳細は、合格者に送付する入学手続要項とオンライン入学手続ガイダンスでお知らせします。

(1) オンライン入学手続情報登録

入学手続要項で詳細を確認し、所定の期間内に入力してください。

オンライン入学手続サイトへのログインに必要なID・パスワードは、郵送する手続書類に同封しています。

(2) 入学手続時納付金

【第1次入学手続】 入学金 200,000 円を第1次入学手続期間内に納入してください。

※いったん納入された入学金は返還しませんので注意してください。

【第2次入学手続】 第1 Semester 授業料を第2次入学手続期間内に納入してください。

※納入された入学金を除く学費（第1 Semester 授業料）は、次の日程までに本学所定の手続により入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します（消印有効）。ただし、期日を過ぎての申し出には応じません。

【4月入学者】 2023年3月31日(金) 【9月入学者】 2023年9月20日(水)

※高等教育の修学支援制度に関しては57ページを参照ください。

■ 4月入学 入学手続時納付金の納入

入試方式	募集区分	合格発表日	入学手続時納付金の納入期間		
			開始日	終了日	
				第1次	第2次
世界を変える 人材育成入試	第1回	2022年11月1日(火)	2022年11月2日(水)	2022年11月11日(金)	2023年3月10日(金)
	第2回	2022年12月13日(火)	2022年12月14日(水)	2022年12月23日(金)	
	第3回	2023年1月10日(火)	2023年1月11日(水)	2023年1月20日(金)	
	第4回	2023年3月17日(金)	2023年3月18日(土)	2023年3月24日(金)	
総合評価入試	第1回	2022年11月1日(火)	2022年11月2日(水)	2022年11月11日(金)	2023年3月10日(金)
	第2回	2022年12月13日(火)	2022年12月14日(水)	2022年12月23日(金)	
	第3回	2023年1月10日(火)	2023年1月11日(水)	2023年1月20日(金)	
	第4回	2023年3月17日(金)	2023年3月18日(土)	2023年3月24日(金)	
活動実績アピール入試	第1回	2022年11月1日(火)	2022年11月2日(水)	2022年11月11日(金)	2023年3月10日(金)
	第2回	2022年11月22日(火)	2022年11月23日(水)	2022年12月2日(金)	
	第3回	2022年12月13日(火)	2022年12月14日(水)	2022年12月23日(金)	
	第4回	2023年1月31日(火)	2023年2月1日(水)	2023年2月10日(金)	
海外就学経験者 (帰国生) 入試	第1回	2022年11月1日(火)	2022年11月2日(水)	2022年11月11日(金)	2023年3月10日(金)
	第2回	2023年1月10日(火)	2023年1月11日(水)	2023年1月20日(金)	
	第3回	2023年1月31日(火)	2023年2月1日(水)	2023年2月10日(金)	
国際バカロレア (IB) 入試	第1回	2022年12月13日(火)	2022年12月14日(水)	2022年12月23日(金)	2023年3月10日(金)
	第2回	2023年1月10日(火)	2023年1月11日(水)	2023年1月20日(金)	
編入学・転入学試験	第1回	2022年11月1日(火)	2022年11月2日(水)	2022年11月11日(金)	2023年3月10日(金)
	第2回	2023年1月31日(火)	2023年2月1日(水)	2023年2月10日(金)	

■ 9月入学 入学時納付金の納入

入試方式	募集区分	合格発表日	入学時納付金の納入期間		
			開始日	終了日	
				第1次	第2次
秋期・世界を変える 人材育成入試	第1回	2023年7月18日(火)	2023年7月19日(水)	2023年7月28日(金)	2023年8月18日(金)
秋期・活動実績 アピール入試	第1回	2023年1月10日(火)	2023年1月11日(水)	2023年1月20日(金)	
	第2回	2023年5月9日(火)	2023年5月10日(水)	2023年5月19日(金)	
	第3回	2023年7月18日(火)	2023年7月19日(水)	2023年7月28日(金)	
秋期・海外就学 経験者(帰国生)入試	第1回	2023年1月31日(火)	2023年2月1日(水)	2023年2月10日(金)	
	第2回	2023年4月4日(火)	2023年4月5日(水)	2023年4月14日(金)	
	第3回	2023年5月30日(火)	2023年5月31日(水)	2023年6月9日(金)	
秋期・国際バカロレア (IB)入試	第1回	2023年5月9日(火)	2023年5月10日(水)	2023年5月19日(金)	
編入学・転入学試験	第1回	2023年1月31日(火)	2023年2月1日(水)	2023年2月10日(金)	
	第2回	2023年5月30日(火)	2023年5月31日(水)	2023年6月9日(金)	

(3) 入学時書類

入学時提出する書類の詳細については、合格者に送付する「入学時要項」でお知らせします。

入試区分	入学時書類提出期間(最終日消印有効)
4月入学	2023年2月10日(金)～3月10日(金)
9月入学	2023年8月4日(金)～8月18日(金)

※入学時書類を日本国外から直接送付する場合、上記の提出期間最終日までに到着するように「書留」、「DHL」、「EMS」、「FedEx」等の郵送記録の残る方法で発送してください。

入学時では卒業証明書の原本が必要です(期限厳守)。遅延の場合は入学できません。

8. 学費と諸会費

本学の1年間の授業料は、「授業料A(全回生共通)」と「授業料B(回生により異なる)」の2つで構成されています。以下の内容は全学部に通用のものです。

(1) 2023年度入学者の学費と諸会費

① 初年次の学費

	入学金	授 業 料				合計 (入学金含む)
		第1 Semester (※)		第2 Semester (※)		
		授業料A	授業料B	授業料A	授業料B	
1回生入学	200,000円	380,000円	270,000円	380,000円	270,000円	1,500,000円
編入学・転入学	200,000円	380,000円	370,000円	380,000円	370,000円	1,700,000円

※第1 Semester (4月入学：4月～9月、9月入学：9月～3月)

第2 Semester (4月入学：9月～3月、9月入学：4月～9月)

② 最短修業年限までの年間授業料 (見込額)

	1回生時	2回生時	3回生時	4回生時
1回生入学	1,300,000円	1,500,000円	1,500,000円	1,500,000円
2回生入学	-	1,500,000円	1,500,000円	1,500,000円
3回生入学	-	-	1,500,000円	1,500,000円

- ・ 入学金と諸会費を含みません。
- ・ 授業料は社会情勢の変動により見直すことがあります。

③ 初年次の諸会費

APU-Club・国内学生父母の会 会費 (在学期間分)	APU校友会 会費 (終身会費)	合 計
20,000円	20,000円	40,000円

・ APU-Club・国内学生父母の会

APU-Club・国内学生父母の会は、「立命館アジア太平洋大学の教育活動に対する援助および文化的諸事業を通して、大学の充実・発展および会員相互の親睦を図る」ことを目的として、懇談会開催や奨学金支給等の学生生活支援事業を行っています。

本会は、国内学生(在留資格「留学」での入学希望者を除く)の父母(保護者等)が会員となる組織です。

会則や事業内容等につきましては、APU-Club・国内学生父母の会ホームページ(<http://www.apufubo.com/>)をご覧ください。2023年度の定例懇談会・地域懇談会の開催日時や詳細についてはホームページで公開させていただきます。

・ APU校友会

APU校友会は、「APUの発展と会員相互の親睦を図る」ことを目的とした同窓会組織で、在生も卒業前から準会員として加わっています。会費納入後は、生涯にわたり世界各地に広がるAPU卒業生の検索や会員間を結ぶメール送信サービスの利用がホームページ上でできるなど、APUの世界的な卒業生ネットワークがより活用できるようになります。

APU校友会の活動等につきましては、APU校友会ホームページ(<http://www.alumni.apu.ac.jp/>)をご覧ください。

(2) 入学後の学費と諸会費の納入時期

内容	納入期日	
	4月入学	9月入学
<ul style="list-style-type: none"> ・ 入学金 ・ 第1 Semester 授業料A・B ・ APU-Club・国内学生父母の会費 ・ APU校友会会費 	入学前	入学前
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2 Semester 授業料Aおよび授業料B 	2023年11月30日	2024年5月31日

(3) 要卒単位数を超える単位を取得した場合の学費

- ・ 最短修業年限内に、卒業に必要な単位（124単位）を超える単位を登録・取得した場合でも、追加して授業料を支払う必要はありません。ただし、特定のプログラムの履修に際して、別途費用を徴収することがあります。
- ・ 最短修業年限を超えて5回生以上になった場合の授業料は、授業料Aの半額と受講登録した単位数分の授業料（22,500円×登録単位数）を徴収します。

9. 入学前教育（4月入学1回生のみ）

本学では、皆さんが世界から集う学生と日英両言語で積極的に交流し、異なる文化と価値観の違いを認めて理解し合い、この多文化・多言語キャンパスを最大限活用できるように、様々な入学前教育を実施しております。

※以下は昨年度の実施内容のため、変更となる可能性があります。予めご了承ください。なお、今年度の詳細については、合格者の方に対して別途ご案内いたします。

1. APU Virtual Mini University Program (VMUP)

APUの英語開講授業を、世界30カ国から集まる268名の高校生と共に、入学前に体験できるプログラムです。一方的に教員の話聞くのではなく、様々な社会問題に対して、英語で、世界中から集まる高校生とディスカッションをします。その過程を通じて、スピーキング力、コミュニケーション力、そしてプレゼンテーション力もブラッシュアップさせていくことができるプログラムです。

<昨年度実施内容>

- ・実施日：12月4日、5日、11日、12日
- ・実施形態：オンライン
- ・実施言語：英語
- ・事前申込：要
- ・費用：無料
- ・実施講義タイトル：

Diversity and Inclusion: Making Teamwork Work / Lessons learnt from the COVID-19 pandemic from the perspective of Finance / World development, environment, and human security / International law and its impact on everyday life / What is management and how can you start your own business / AI and society / Macroeconomic policies for inclusive recovery / Globally important Agriculture Heritages in Oita

2. プレエントランスデー

入学前に「英語力と基礎学力の向上」、「学習習慣の定着」および「大学生活の開始に向けたモチベーションの向上」を目的として実施するプログラムです。このプログラムでは先輩学生をサポートのもと、グループディスカッションを中心に入学前に各自が取り組むべき課題に対する目標設定を行います。また英語教員による英語学習に関する授業や、国際学生との英語を用いたグループワーク、そして交換留学経験者の体験談を聞くセッションなども実施します。

<昨年度実施内容>

- ・実施日：11月合格者用：11月20日、12月12日、1月22日
12月合格者用：12月18日、1月22日、2月12日
- ・実施形態：オンライン
- ・実施言語：日本語
- ・事前申込：要
- ・費用：無料

3. 入学前教育教材

入試方式や英語力に応じて、必須課題（有料）があります。

英語基準合格者向けには、別途入学前教育を実施します。詳細については、合格者の方にご案内いたします。

10. 奨学金

立命館アジア太平洋大学では、本学独自の奨学金や、「日本学生支援機構奨学金」をはじめとする奨学団体や地方公共団体などの奨学金を取り扱っています。

それぞれの奨学金は、趣旨・対象・金額・募集の有無・募集時期などに相違があります。奨学金の受給を希望されるみなさんは、各種制度の内容をよく理解し、自らの学生生活の設計をしっかりと立てた上で出願してください。

(1) 本学独自の奨学金制度

①国内学生優秀者育英奨学金

入学試験合格者のうち、APU2030ビジョンならびにアドミッションポリシーに示す、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性および英語運用能力を総合的に判断し、成績が優秀なものに支給される奨学金です。

対象入試：2023年4月・9月入学 国内学生入学試験（1回生新入学） ※編入学・転入学試験は対象外

採用人数：最大37名

金額：授業料の全額に相当する額

※文部科学省による高等教育の修学支援新制度（授業料減免）もしくは国内学生授業料減免のいずれか、または両方の適用を受ける者については、減免後の授業料に相当する額。

支給期間：4年間 ※ただし、セメスター（学期）ごとに継続審査あり

支給方法：授業料の納付額に充当

申請方法：入学試験の出願時に受給を希望する旨を申告し、英語能力を示す資料を提出すること。

採用者選考・決定：入学試験成績および提出書類を総合的に審査のうえ対象者を決定し、合格発表と同時に採用者に通知

※一般選抜入学試験で奨学金受給を希望する場合は、入学試験における外国語科目を対象とするため、英語能力を示す資料の提出は必要ありません。

※国内学生経済支援授業料減免との併給はできません。

※「対象とする英語能力試験」

TOEFL iBT[®]、IELTS (Academic Module)、TOEIC[®] (L&R/S&W)、実用英語技能検定、TEAP、TEAP CBT、GTEC、ケンブリッジ英検、PTE Academic

- ・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降のものを有効とします。
- ・TOEFL iBT[®] Testは、TOEFL iBT[®] Home Editionも対象とします。Test Data Scoresに加え、MyBest[™] Scoresでの出願も可能です。
- ・実用英語技能検定は、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewも含みます。
- ・GTECは、オフィシャルスコアに限ります。
- ・ケンブリッジ英検はリングスキルも含みます。

②国内学生授業料減免制度

経済支援を目的とした、入学後に申請できる奨学金です。「日本学生支援機構 給付奨学金」（P57参照。以下、JASSO給付奨学金）に採用された方の授業料減免額を授業料の半額まで引き上げる本学独自の奨学金です。JASSO給付奨学金申込資格がない方も申請できます。

対 象：◆JASSO給付奨学金に採用された方

◆JASSO給付奨学金の申込資格がない方（在留資格が「家族滞在」の方、高校卒業から大学入学までの期間が2年を超える方、等）

※家計基準が上回る等の理由で、JASSO給付奨学金の選考基準を満たしていない方は本制度の対象になりません。

金 額：授業料の半額に相当する額を上限

※JASSO給付奨学金による授業料減免を受ける場合、その減免額が授業料の半額に満たない部分を減免
JASSO給付奨学金 + APU「国内学生授業料減免制度」 = 学費の半額

支給期間：最大4年間（最短修業年限内） ※継続審査あり（学業・家計、各年1回）

支給方法：学費請求時に奨学金の支給額を授業料と相殺

※支給を開始するセメスターは授業料を全額お支払い頂き、採用決定後に返納となりますのでご注意ください。（返納時期（予定）：春セメスター募集：10月中旬、秋セメスター募集：2月中旬）

申請方法：入学後（4月・10月）に申請期間を設けます。詳細は入学後の案内をお待ちください。

③国内学生寮費減免制度

本学入学試験に合格し、かつAPハウス（国際教育寮）へ入寮する者に対して、入学後の経済的支援を行うことを目的とした制度です。入学試験を受験した後はもちろん、出願に先立って申請を行うこともできます。

支援対象：2023年度国内学生入学試験（1年生新入学）を受験し、入学を許可されたAPハウス入寮者

申請資格：日本学生支援機構の給付型奨学金制度の予約採用申請を行い、「令和5年度大学等奨学生採用候補者決定通知」を受けていること

採用人数：60名 ※給付型奨学金受給者がすべて採用されるわけではありません。

支援内容：APハウスの月額寮費の11ヵ月分の半額を減免

申請期間：2022年12月1日（木）～2023年1月31日（火）（消印有効） ※4月・9月入学共通

申請方法：受験生サイトAPUmateで公開されている申請要項を参照の上、申請を行うこと

④その他の本学独自奨学金（内容は予告なく変更される場合があります）

名 称	種 別	資 格／対 象	採用人数(年間)	金 額
安藤百福名誉博士 奨 励 賞	給 付	学部の3回生（5セメスター生）で次のいずれかを満たす者 ①学業成績優秀 ②自主活動で顕著な成績を修めた者	4名以内	上限50万円
安藤百福名誉博士 栄 誉 賞	給 付	卒業予定者（8セメスター生）のうち、学業および課外活動で成績優秀かつ意欲的な進路の目標を掲げている者	4名以内	上限100万円
優秀学生奨励金	給 付	所定の単位を修得し、かつ各学部、各セメスター学年において当該セメスター期の学業成績が最も優秀な者	30名程度	上限10万円
自主活動奨励金	給 付	自主的諸活動において顕著な成果を修めた個人または団体	予算の範囲内で定める	団体上限10万円 個人上限5万円
国内学生経済支援 授 業 料 減 免	給 付	主たる家計支持者の死亡、失職等で家計が急変し、学業の継続が困難となった者（入学後の急変のみ対象）	20名以内	授業料の 50%減免
APU-Club・ 国内学生父母の会 修学援助奨学金	給 付	国内学生経済支援授業料減免に採用された学生の内、APU-Club・国内学生父母の会会員子女	20名以内	20万円

（2）本学以外の奨学金制度

①日本学生支援機構奨学金（JASSO貸与奨学金・JASSO給付奨学金）

日本学生支援機構奨学金については、合格者に送付する入学手続要項で申込の詳細を確認してください。

<貸与奨学金>

第一種奨学金	
種 類	貸与型・無利子
金 額	自宅通学者 「最高月額」：54,000円 「最高月額」以外の金額：20,000円、30,000円、40,000円から選択できます。 自宅外通学者 「最高月額」：64,000円 「最高月額」以外の金額：20,000円、30,000円、40,000円、50,000円から選択できます。
出願資格	学業基準：高等学校最終2か年の成績の評定平均値が3.5以上（高等学校卒業程度認定試験に合格し、上記に準じると認められる者を含む） または、前所属機関で成績優秀な者 家計基準：父母など家計を支えている者の年収（税込み）の上限 （例）4人世帯・自宅外通学者の場合 ・給与所得…「最高月額」受給対象者：年収809万円以内／「最高月額」以外受給対象者：年収852万円以内 ・給与所得以外の世帯…「最高月額」受給対象者：年収401万円以内／「最高月額」以外受給対象者：年収444万円以内 （この金額は目安です。家族の人数や世帯の状況などにより異なります。）
貸与期間	貸与開始月から卒業するまでの最短修業年限。
第二種奨学金	
種 類	貸与型・有利子（在学期間中は無利子、貸与利率は上限3%）
金 額	（月額）20,000円から120,000円までの1万円単位の金額の中から選択できます。
出願資格	学力基準：本学入学により学力基準を満たします。 家計基準：父母など家計を支えている者の年収（税込み）の上限 （例）4人世帯・自宅外通学者の場合 ・給与所得…年収1,195万円以内 ・給与所得以外の世帯…年収787万円以内 （この金額は目安です。家族の人数や世帯の状況などにより異なります。）
貸与期間	貸与開始月から卒業するまでの最短修業年限。受給の開始は申込完了後、最速2ヵ月後。

※緊急採用・応急採用奨学金：家計が急変した学生を対象に、随時出願を受け付ける制度があります。

<給付奨学金>国の高等教育の修学支援制度（JASSO給付奨学金）

出願資格：日本学生支援機構の設定した学業基準・家計基準（日本学生支援機構のホームページをご参照ください）
支給内容（返還不要）：

①毎月の給付奨学金（額は日本学生支援機構により決定）

②授業料の減免（昨年度：年間最大70万円）

※JASSO給付型奨学金の採用者は上記の「国内学生授業料減免制度」も採用となります（申請要）。

JASSO給付奨学金の授業料減免額が授業料の半額に満たない場合、その半額までの金額を大学が支援します。

JASSO給付奨学金+APU「国内学生授業料減免制度」=学費の半額

※支給を開始するセメスターは授業料の全額を学費納付期日までにお支払いいただき、採用後に返金します

（予定：春セメスター募集：10月中旬、秋セメスター募集：2月中旬）。

翌セメスターより、学費請求時に奨学金の支給額を授業料と相殺します。

③入学金（入学月分から給付開始となる学生のみ）

支給期間：最大4年間（最短修業年限内） ※継続審査あり（学業・家計、各年1回）

申請方法：①所属の高等学校で「予約採用」へ申込をし、入学時期に大学を通して申請手続

②入学後に大学を通して申請手続（家計が急変した学生を対象に、随時出願を受け付ける制度もあります）

採用発表：受給奨学金の開始は申込完了後、最速2カ月後。

注意事項：予約採用（入学金・授業料減免の権利をお持ちの方）の決定通知を受け取られた方についても、入学手続時納付金（入学金と第1セメスター授業料および諸会費）を期日までに納入していただきますようお願いいたします。入学金の返金・授業料減免に関する手続きは入学後に行います。

なお、本学の入学を辞退される場合は、本制度の適用外となり、本学の入学金は返還されません。

日本学生支援機構のホームページ：<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>

②民間奨学財団奨学金（貸与または給付）／地方公共団体奨学金（貸与または給付）

・奨学財団、地方公共団体によって内容が異なります。

・これらの団体の募集要項はAPUに募集依頼があり次第、スチューデント・オフィスのホームページに掲載します。

・地方公共団体奨学金については、地方公共団体（都道府県など）の教育委員会へ直接問い合わせることをお勧めします。

上記の奨学金についての情報は2022年4月時点の情報です。最新情報はスチューデント・オフィスのホームページをご覧ください。<https://www.apu.ac.jp/studentsupport/page/content0039.html/>

2023年度 ダブルディグリープログラムの参加者募集について

ダブルディグリープログラムとは、4年間で、本学での学位に加えて、派遣先大学の学位も得ることができるプログラムです。時期や内容は派遣先大学によって異なりますが、派遣学生は4年間を通じて、本学に対してのみ学費を支払います（一部セッション科目履修のための学費が必要になる場合があります）。両大学で取得した単位の認定は、各大学の規定に基づき相互に行われます。

勉強や課外活動などに積極的・継続的に取り組むことが求められるため、決して容易なプログラムとはいえません。しかし、その結果得られる経験は、国際化が進展する今後の社会の中で、きっと大きな強みとなるでしょう。このプログラムでは、通常の交換留学（半年間か1年間）とは異なり、2年間の長期留学をします。両大学の正規学生として2つの学位取得を目指す日々は、それぞれのキャンパスで挑戦する機会に溢れています。具体的な将来の目標を持ち、さらに深い教養と専門知識を身につけたいと考える意欲的なみなさんの応募をお待ちしています。

■入学前に応募可能なダブルディグリープログラムへの応募・審査の流れ

APUのダブルディグリープログラムは、海外の複数の大学で展開しています。アメリカ（APS生対象）またはフランス（APM生対象）でのプログラムへの参加を希望する方は、入学前に応募のうえ、審査に通過し、さらに内定大学の派遣条件を満たす必要があります。

1. St. Edwards University (SEU) / アメリカ

(1) 募集対象

- ・2022年度秋、2023年度春入学試験でアジア太平洋学部（APS）に合格し、入学意思を持つもの。
- ・TOEFL®iBTテスト71、IELTS™5.5（TOEFL®ITPテスト525、TOEIC®テスト700、実用英語技能検定準1級）以上の英語力を持つもの。

(2) 募集時期 2023年3月1日（水）～3月22日（水）

(3) 募集人数 最大5名

(4) 留学と4年間のイメージ

春入学生	1回生		2回生		3回生		4回生	
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター
	基礎・言語 @ APU	基礎・専門@ SEU				専門@ APU		

(5) プログラム詳細 募集要項、募集条件、募集スケジュール、派遣条件等について、こちらのホームページをご確認ください。

<https://www.apu.ac.jp/abroad/program/?pgid=23>



2. NEOMA Business School (NBS) / フランス

(1) 募集対象

- ・2022年度秋、2023年度春入学試験で国際経営学部（APM）に合格し、入学意思を持つもの。
- ・TOEFL®iBTテスト71、IELTS™5.5（TOEFL®ITPテスト525、TOEIC®テスト700、実用英語技能検定準1級）以上の英語力を持つもの。

(2) 募集時期 2023年3月1日（水）～3月22日（水）

(3) 募集人数 最大10名

(4) 留学と4年間のイメージ

春入学生	1回生		2回生		3回生		4回生	
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター
	基礎・言語 @ APU	基礎・専門・言語（英・仏） インターンシップ（フランス）@NBS				専門@ APU		

(5) プログラム詳細 募集要項、募集条件、募集スケジュール、派遣条件等について、こちらのホームページをご確認ください。

<https://www.apu.ac.jp/abroad/program/?category=&pgid=22>



■入学後に応募可能なダブルディグリープログラムへの応募について

- ・ST生を対象としたザルツブルク応用科学大学（SUAS）／オーストリアでのダブルディグリープログラムは、入学後に募集します（4月頃入学者に情報公開、6月～7月に選考実施予定）。春入学者のみが対象となります。

■問い合わせ先

立命館アジア太平洋大学 アカデミック・オフィス
メール：dudp@apu.ac.jp

※実施プログラムやその内容について変更が生じる可能性があります。最新の情報は各ホームページで確認してください。

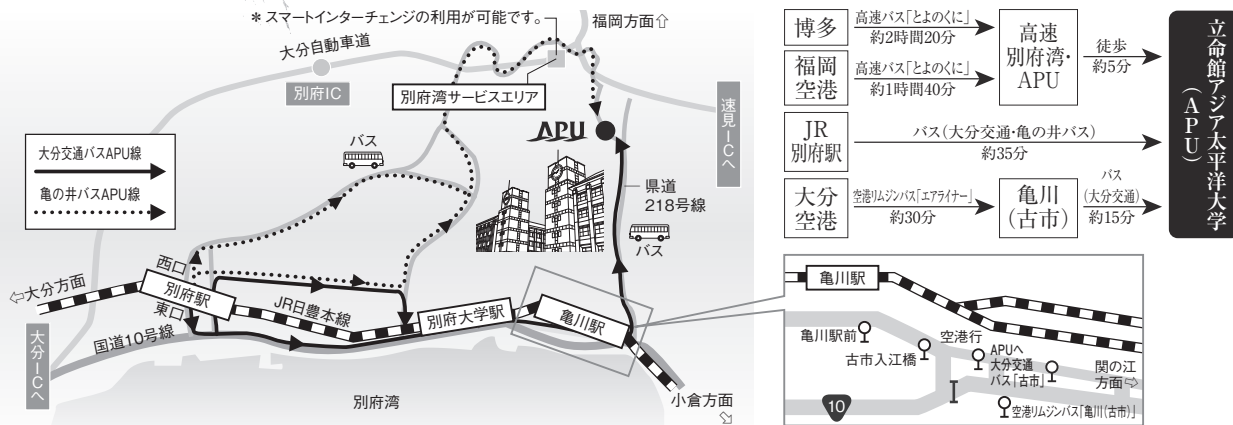
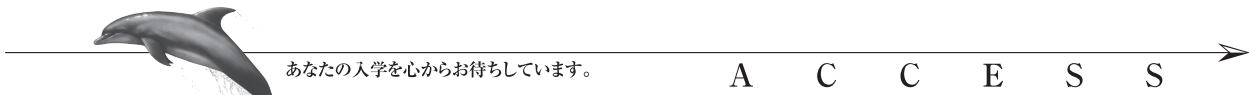
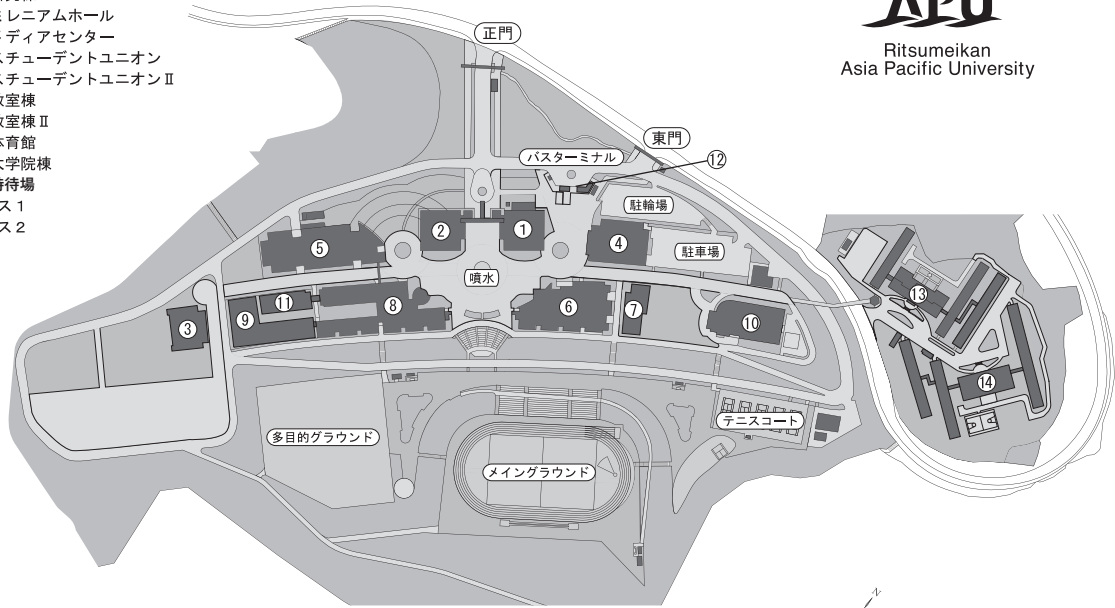
キャンパスマップ

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1

2022年6月現在（新棟を建設中）

- ① A棟 本部棟
- ② B棟 研究棟
- ③ BⅡ棟 研究棟Ⅱ
- ④ C棟 ミレニアムホール
- ⑤ D棟 メディアセンター
- ⑥ E棟 スチューデントユニオン
- ⑦ EⅡ棟 スチューデントユニオンⅡ
- ⑧ F棟 教室棟
- ⑨ FⅡ棟 教室棟Ⅱ
- ⑩ G棟 体育館
- ⑪ H棟 大学院棟
- ⑫ I棟 待合場
- ⑬ APハウス1
- ⑭ APハウス2

Shape your world
APU
 Ritsumeikan
 Asia Pacific University



受験生の個人情報の取扱いについて

入学試験に際し、受験生から取得する個人情報は、次のとおりに取扱いします。

(1) 利用目的

- ① 入学試験の実施（出願処理・受験票等送付および入学試験の実施）および選考
- ② 合否の通知、発表
- ③ 入学手続き書類の送付
- ④ 在留資格取得・更新に関する書類の作成
- ⑤ 留学生オリエンテーションの案内の送付
- ⑥ 入学前教育案内書類の送付
- ⑦ 入学後の生活に関する案内（住宅斡旋、傷害保険および生活協同組合等）の送付
- ⑧ 入学試験後の各種アンケート調査の送付

(2) 個人情報の管理

受験生の個人情報は、法令に則り、漏洩、滅失、き損等がないよう個人情報の保護に関する法令の定めに従い、適切に管理します。

(3) 個人データの提供を伴う業務委託

個人データの取扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

(4) 入学試験の統計資料について

受験生から取得した個人情報は、各種の統計処理を施した上で、今後の入学試験の調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者への情報公開に使用します。なお、公開される統計資料は、個人が識別、特定できないよう加工し、これにより個人が特定されることはありません。

Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

立命館アジア太平洋大学
アドミッションズ・オフィス(国内)

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1
TEL 0977-78-1120 FAX 0977-78-1199
URL <https://www.apumate.net>

受験生サイト APUmate

